Canon

Setup Guide

ラージフォーマットプリンタ

W8200

セットアップガイド

ご使用前に必ずこのセットアップガイドをお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

JPN

マニュアルの構成について

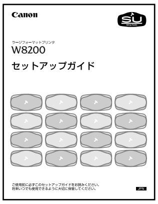
W8200 を安全で快適にお使いいただくために、次のマニュアルを用意しています。
W8200 は、染料と顔料の 2 つのシステムがあり、マニュアルには両方の内容が記載されています。必要に応じてマニュアルをお読みになり、W8200 の性能を十分にご活用ください。

パッケージを開いたら

マニュアル CD-ROM は、コンピュータから CD-ROM を開いて、[Japanese] フォルダを開き、PDF ファイルを開いてください。

プリンタをセットアップするには

セットアップガイド（本書）



- ○同梱品の確認
- ○プリンタのネットワーク設定
- ○用紙のセット
- ○動作状態の確認
- ○プリンタドライバのインストール（TCP/IP、USB、IEEE1394 接続）

➔

マニュアル CD-ROM

ネットワーク接続の詳細設定は

ネットワークガイド

- ○ TCP/IP の詳細設定
- ○ NetWare の設定
- ○ AppleTalk の設定

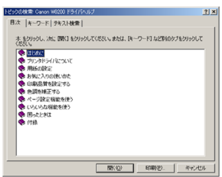
プリンタの詳しい操作説明は

ユーザーズガイド

- ○操作パネルの機能
- ○使用可能な用紙と給紙のしかた
- ○印刷のしかたと印刷中止
- ○プリンタのエラーメッセージへの対処
- ○プリンタのメンテナンス
- ○オプションや消耗品の紹介

プリンタドライバの機能は

Windows ヘルプ



※ Windows では、プリンタドライバの［ヘルプ］ボタンを押すと表示されます。

Macintosh ヘルプ

※ Macintosh では、付属の User Software CD-ROM の中の PDF ファイルを開くと表示されます。

セットアップガイドの構成について

第 1 章　プリンタのセットアップ

プリンタのパッケージを開いてから印字状態の調整までを行います。

第 2 章　プリンタネットワーク情報の設定

プリンタを TCP/IP ネットワーク接続で使う場合やリモート UI を使う場合に必要なプリンタのネットワーク設定を説明しています。

第 3 章　ソフトウェアのインストール

コンピュータで使うために必要なコンピュータのソフトウェアや設定を説明しています。

第 4 章　付録

プリンタを使う上で参考になる情報や索引をまとめています。

本書の表記について

マークについて

本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のような見出しとマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

警告

- **取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。**

注意

- **取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。**

お願い

- 操作上必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。機械の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。

メモ

- 操作の参考になることや補足説明が書かれています。お読みになることをお勧めします。

商標について

Canon、Canon ロゴ、NetSpot は、キヤノン株式会社の登録商標です。

Microsoft®、Windows®、WindowsNT®、MS-DOS® は、米国マイクロソフト社の登録商標です。

Apple、AppleTalk、EtherTalk、LocalTalk、Macintosh は、米国 Apple Computer, Inc. の商標です。

その他の会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

略語について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版を Windows Me と表記しています。

Microsoft® Windows® 98 日本語版を Windows 98 と表記しています。

Microsoft® Windows® 95 日本語版を Windows 95 と表記しています。

Microsoft® Windows® XP 日本語版を Windows XP と表記しています。

Microsoft® Windows® 2000 日本語版を Windows 2000 と表記しています。

Microsoft® Windows NT® 日本語版を Windows NT と表記しています。

Microsoft® Windows® を Windows と表記しています。

プリンタドライバに表記されている GARO は、Graphic Arts Language with Raster Operations の略称です。GARO は、ラスタイメージデータを作成するためのプリンタ言語のことです。

カラープリンタの使用に関する法律について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律： 刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条
等

保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後 7 年間です。
（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

製品に関する規制について

電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器に関する日本および米国共通の省エネルギーのためのプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費が比較的少なく、その消費を効果的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、日米で統一されています。

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

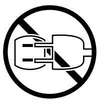
警告

■設置場所について

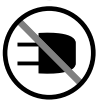
- アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が内部の電気部品に触れると火災や感電の原因になります。

■電源について

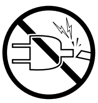
- 濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



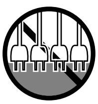
- 電源コードは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。差し込みが不十分だと、火災や感電の原因になります。



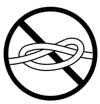
- 同梱されている電源コード以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。また、同梱されている電源コードを他の製品に使用しないでください。



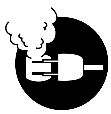
- 電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また電源コードに重い物をのせないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。



- ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線は行わないでください。火災や感電の原因になります。



- 電源コードを束ねたり、結んだりして使用しないでください。火災や感電の原因になります。



- 電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを、乾いた布で拭き取ってください。ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺に溜まったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因になります。

■万一異常が起きたら

- 万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、そのまま使用を続けると火災や感電の原因になります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源コードをコンセントから抜いてください。そしてお近くの販売店までご連絡ください。

■清掃のときは

● 清掃のときは、水で湿した布を使用してください。アルコール・ベンジン・シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると火災や感電の原因になります。

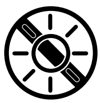
■心臓ペースメーカをご使用の方へ

● 本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして、医師にご相談ください。

注意

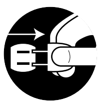
■設置場所について

● 不安定な場所や振動のある場所に設置しないでください。プリンタが落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。



● 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。周囲の温度が 5 〜 35 度、湿度が 10 〜 90%(結露しないこと) の範囲の場所でお使いください。

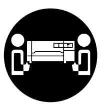
● 毛足の長いジュータンやカーペットなどの上に設置しないでください。プリンタ内部に入り込んで火災の原因になることがあります。



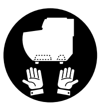
● いつでも電源コードが抜けるように、コンセントの回りには物を置かないでください。万一プリンタに異常が起きたとき、すぐに電源コードが抜けないため、火災や感電の原因になることがあります。

● 強い磁気を発生する機器の近くや磁界のある場所には設置しないでください。誤動作や故障の原因となることがあります。

■プリンタを持ち運ぶときは

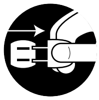


● W8200 は本体のみで約 85Kg あります。持ち運ぶときは、必ず 2 人以上（推奨 3 人）で左右から持ち、腰などを痛めないように注意してください。
3 人で持ち運ぶときは、1 人が背面から補助してください。そのとき、包装箱の底板の出っ張りに足を引っ掛けて転倒する危険がありますので注意してください。

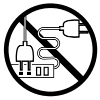


● プリンタを持ち運ぶときは、必ずプリンタ本体をスタンドから取り外してください。また、プリンタ本体は、必ず 2 人以上で、左右下側の取っ手部をしっかりと持ってください。他の場所を持つと不安定なため、落としてけがの原因になることがあります。

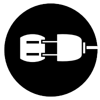
■電源について



● 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っぱると電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。



● 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

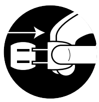


● AC100V 以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。なおプリンタの動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。

電源電圧：　AC100V

電源周波数：　50/60Hz

■清掃のときは

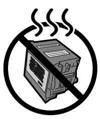


● 清掃のときは、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源スイッチを押してしまうと、作動した内部の部品に触れてけがの原因になることがあります。

■プリントヘッド、インクタンクについて

● 安全のため子供の手の届かないところへ保管してください。誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。

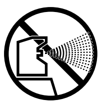
● プリントヘッドやインクタンクを落としたり振ったりしないでください。インクが漏れて衣服などを汚すことがあります。



● 印刷後、プリントヘッドの金属部分には触れないでください。熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。

■その他

● プリンタを分解・改造しないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。



● プリンタの近くでは可燃性のスプレーなどは使用しないでください。スプレーのガスが内部の電気部分に触れて、火災や感電の原因になります。

● 印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。内部で部品が動いているため、けがの原因になることがあります。

● プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。プリンタ内部に落ちたりこぼれたりすると、火災や感電の原因になることがあります。

- カッターブレードを取り外したときは、刃の部分に触れないでください。けがの原因になります。

- 万一、異物（金属片・液体など）がプリンタ内部に入った場合は、プリンタの電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、お近くの販売店までご連絡ください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因になることがあります。
- インタフェースケーブル類は正しく接続してください。コネクタの向きを間違えて接続すると、故障の原因になります。

目次

第 3 章　ソフトウェアのインストール

第 4 章　付録

1 プリンタのセットアップ

この章では、プリンタの梱包を開いてから印字状態の調整をするまでの作業について説明しています。

設置作業の流れ

本プリンタは、次の手順でセットアップします。お使いのコンピュータや接続方法、オプションに合わせて、必要な作業を順に行ってください。

同梱品の確認 → P.1-3
▼
スタンドの組み立て → P.1-6
▼
プリンタ本体の設置 → P.1-9
▼
排紙スタッカの取り付け → P.1-12
または
オプション巻き取り装置の取り付け →オプションに付属の取扱説明書
▼
梱包材の取り外し → P.1-14
▼
オプション拡張ボードの取り付け → P.1-17
▼
電源の接続 → P.1-19
▼
プリントヘッドの取り付け → P.1-20
▼
インクタンクの取り付け → P.1-25
▼
ロール紙のセット → P.1-29
▼
印字状態の確認 → P.1-36
▼
印字状態の調整 → P.1-38
▼
プリンタネットワーク情報の設定 → P.2-1
▼
ソフトウェアのインストール → P.3-1

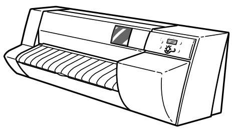
1　同梱品を確認する

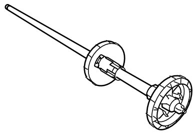
本プリンタには、次のものが同梱されています。設置作業を始める前にすべて揃っているかご確認ください。万一欠品や破損品があった場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

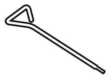
お願い

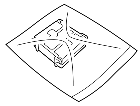
● アクセサリキットには、染料用と顔料用があります。
お使いいただくキット内容であることを必ずご確認ください。

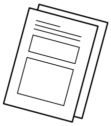
■本体セット


プリンタ本体

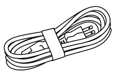

ロールホルダ
ホルダーストッパ

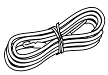

六角レンチ

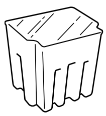

レールクリーナ

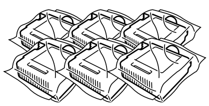

ご相談窓口のご案内
保証書 / お客様登録書

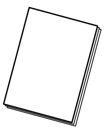
■アクセサリキット

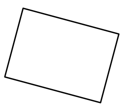

電源コード

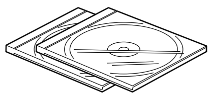

アース線


プリントヘッド


インクタンク
（Bk,C,PC, M, PM,Y）

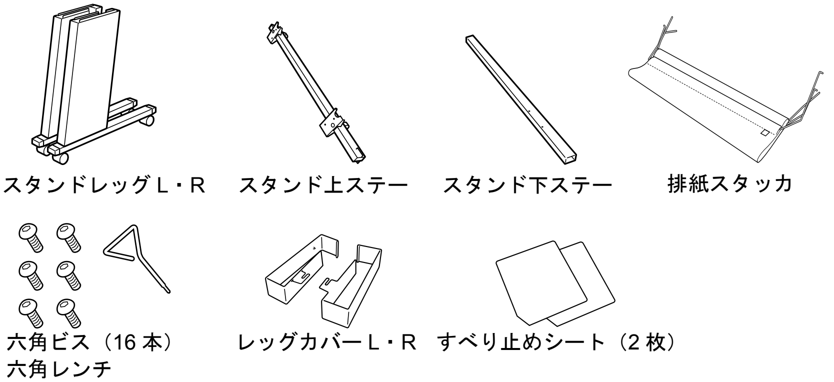

セットアップガイド


クイックリファレンスガイド


User Software CD-ROM
User Manuals CD-ROM

Pg ラベル
（顔料機のみ）

■スタンドセット



メモ

- USB ケーブルや IEEE 1394 ケーブル、LAN ケーブルなどのインタフェースケーブルは同梱されていません。お使いのコンピュータや接続方法に合わせて、市販品をご用意ください。

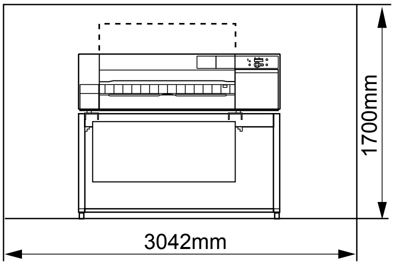
2　プリンタを設置する

本プリンタを安全で快適にお使いいただくために、風通しが良く、十分なスペースのある設置場所を選び、正しく設置してください。

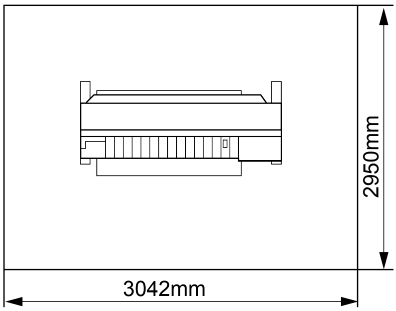
設置スペース

本プリンタを設置するときは、次のスペースを確保してください。

■高さ



■幅と奥行き



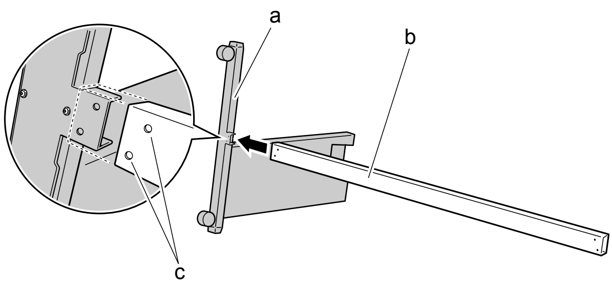
スタンドの組み立て

本プリンタは、プリンタ本体のセットとスタンドのセットに分割された状態で梱包されていますので、初めにスタンドを組み立ててください。六角レンチは、スタンドとプリンタ本体に 1 本ずつ同梱されていますので、ご用意ください。

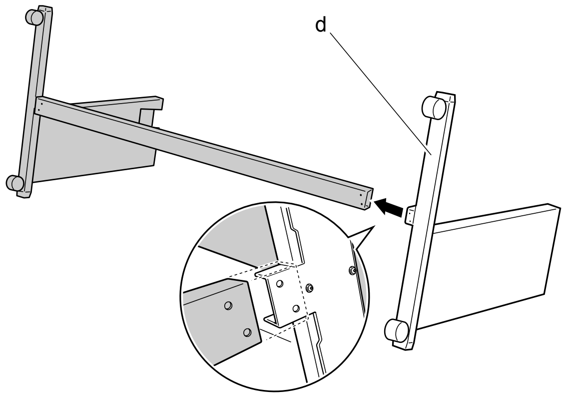
お願い

- 取り外した梱包材や梱包箱は、大切に保管してください。スタンドを輸送する場合に必要です。

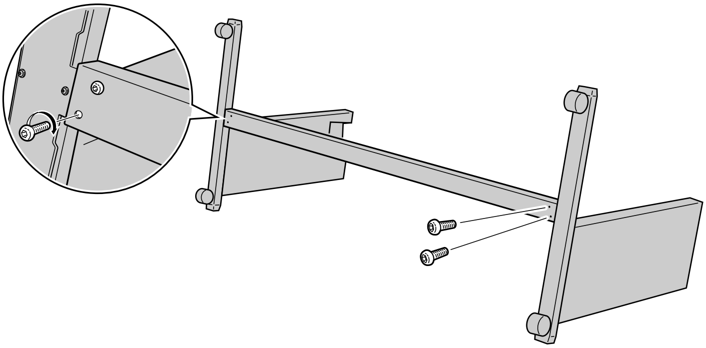
1 スタンドレッグ R（a）を図の向きに立てて、スタンド下ステー（b）のネジ穴位置（c）が合う側を差し込みます。



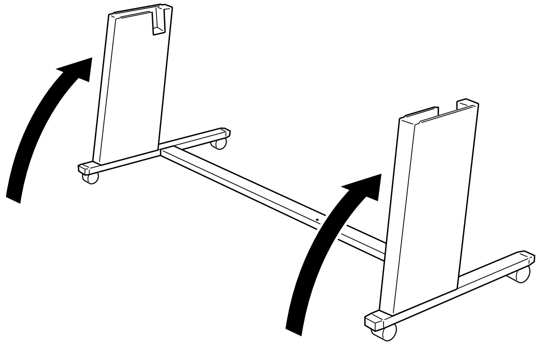
2 スタンドレッグ L（d）を図の向きに立てて、スタンド下ステーの左側から差し込みます。



3 スタンド下ステー裏側から、4 つの六角ビスでスタンドレッグを固定します。



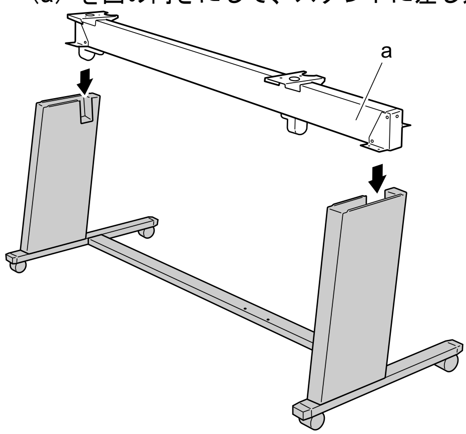
4 スタンドの両側を持って、スタンドを立てます。



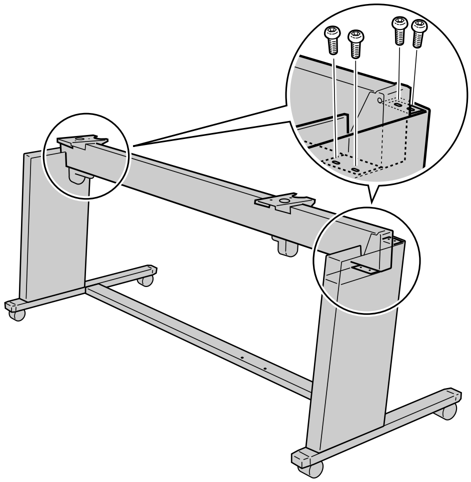
お願い

- スタンドを立てるときは、必ず両側を持ってください。片側だけ持つと、スタンドがゆがみ、組み立て不良の原因になることがあります。

5 スタンド上ステー（a）を図の向きにして、スタンドに差し込みます。



6 左右 4 箇所ずつの六角ビスを仮止めしてから、六角ビスを締め付けてスタンド上ステーを固定します。



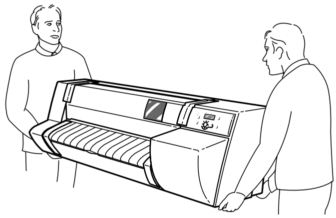
プリンタの設置

プリンタ本体をスタンドの上に取り付けます。スタンドの向きに注意して設置場所にスタンドを置いてください。

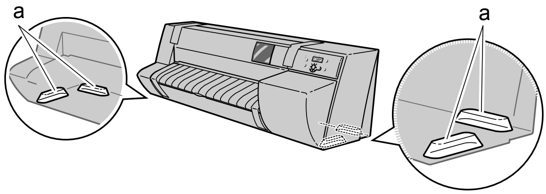
プリンタ本体をスタンドの上に載せて、六角ビスで固定します。六角レンチは、スタンドとプリンタ本体に 1 本ずつ同梱されていますので、ご用意ください。

注意

- W8200 は本体のみで 85Kg あります。持ち運ぶときは、必ず 2 人以上（推奨 3 人）で左右から持ち、腰などを痛めないように注意してください。
  3 人で持ち運ぶときは、1 人が背面から補助してください。そのとき、包装箱の底板の出っ張りに足を引っ掛けて転倒する危険がありますので注意してください。



- プリンタを持ち運ぶときは、左右下側の取っ手部（a）をしっかりと持ってください。他の場所を持つと不安定なため、落としてけがの原因になることがあります。

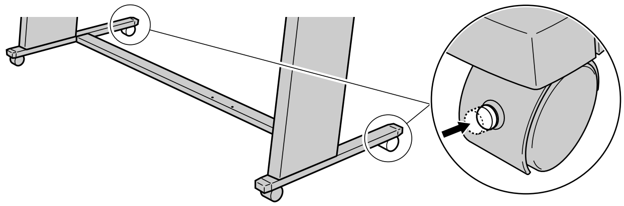


お願い

- 取り外した梱包材や梱包箱は、大切に保管してください。プリンタを輸送する場合に必要です。

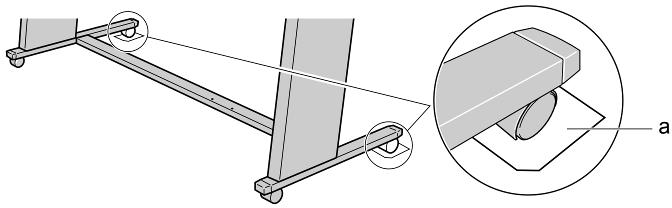
1 **スタンドを設置場所に置いて、後ろ側キャスターをロックします。**

仮の場所で作業を行う場合も、後ろ側キャスターをロックしてください。作業が終わったらキャスターのロックを解除し、設置場所へ移動してから再度キャスターをロックしてください。



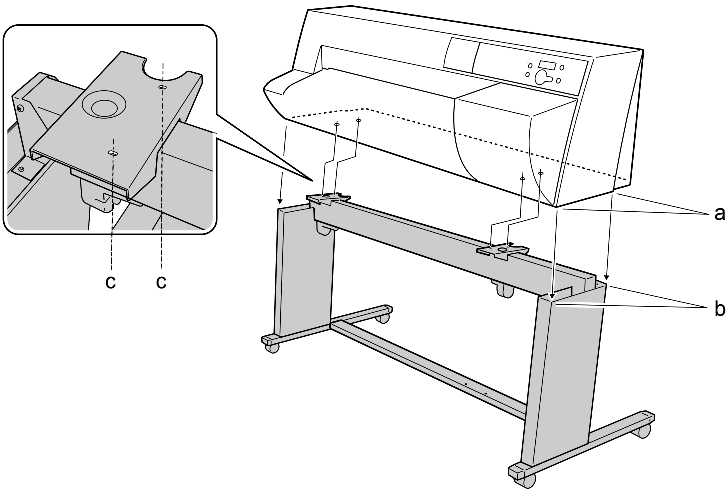
お願い

- フローリングなど床面がすべりやすい場所に設置する場合は、後ろ側キャスターの下に付属のすべり止めシート（a）を敷いてください。

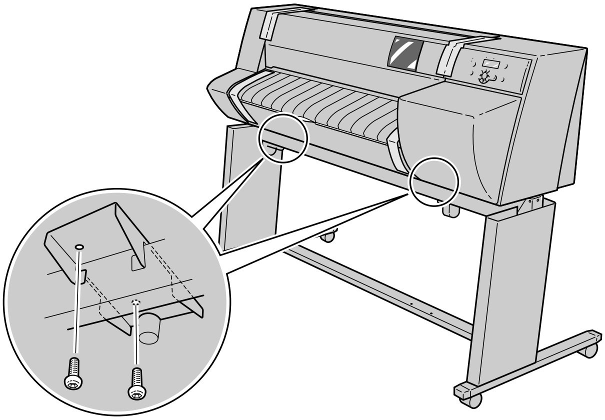


2 **プリンタ本体下側の取っ手を両側から持ち、本体側面の角（a）をスタンドの角（b）に揃えて載せます。**

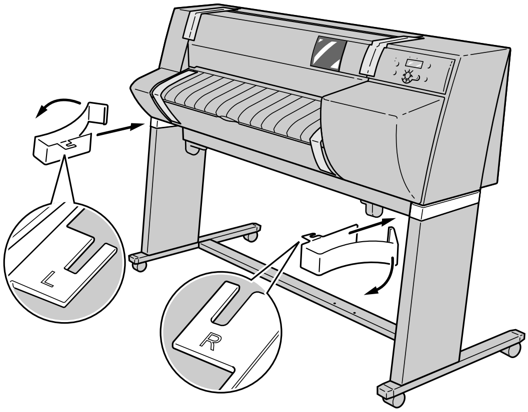
受け板の左右各 2 つのネジ穴（c）から本体のネジ穴が見えるように位置を調整してください。



3 スタンド受け板の下側から、プリンタ本体を左右各 2 つの六角ビスで固定します。



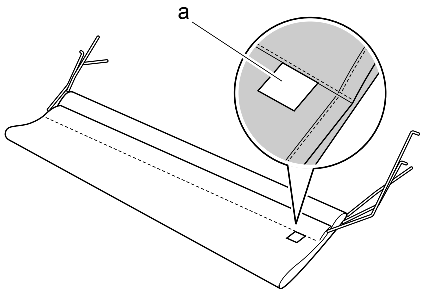
4 レッグカバーの刻印を上側にして、左右それぞれのスタンドレッグ上端に沿ってレッグカバーを差し込みます。



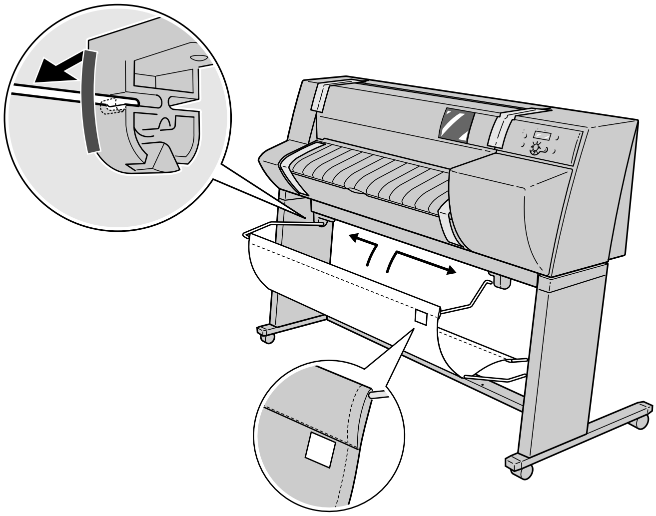
排紙スタッカの取り付け

オプションの巻き取り装置を装着しない場合は、排紙スタッカをスタンドに取り付けます。

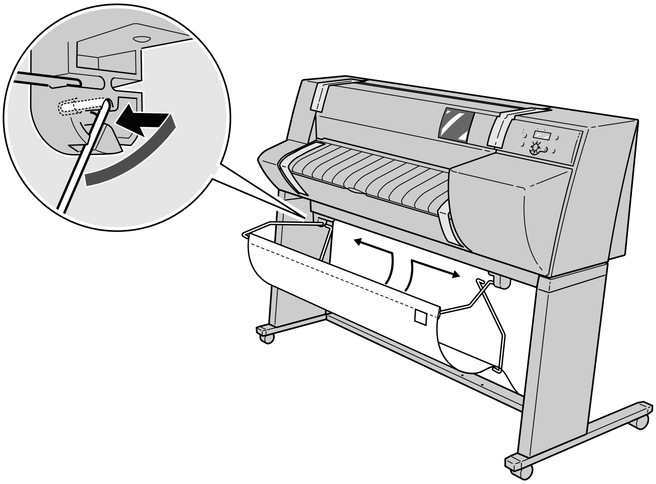
1 排紙スタッカ布に付いている白いタグ（a）の位置を確認します。



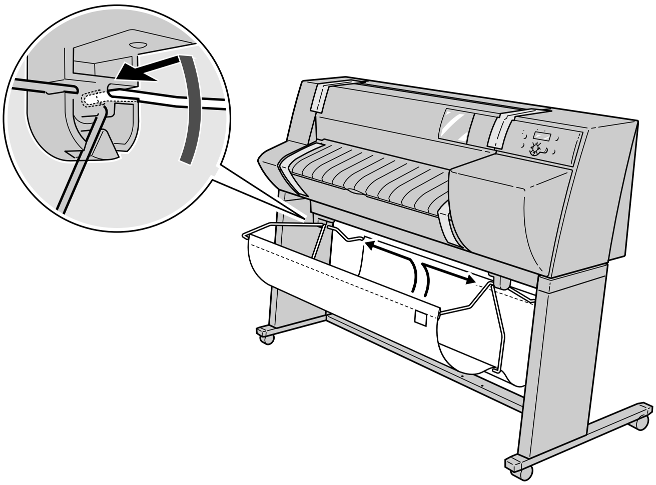
2 タグが右側の手前になるように布を広げ、アームを左右の排紙スタッカ支え手前側の穴に差し込み、水平溝に沿って奥まで差し込みます。



3 排紙スタッカ中央のアームを、左右排紙スタッカ支え中央の穴に差し込み、手前側の斜め溝に沿って奥まで差し込みます。

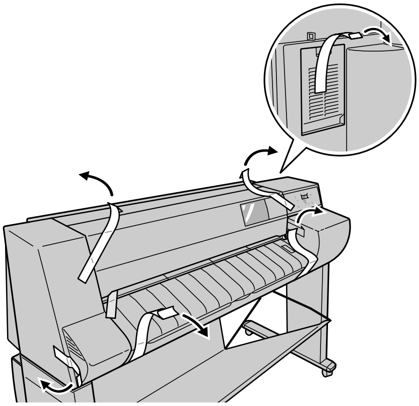


4 排紙スタッカ奥側の穴に差し込み、水平溝に沿って奥まで差し込みます。

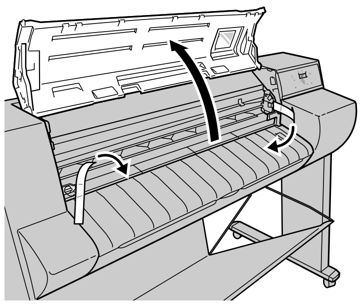


梱包材の取り外し

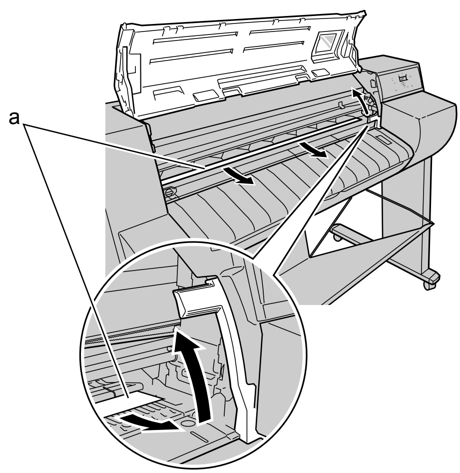
1 プリンタ本体に取り付けられているテープを取り除きます。



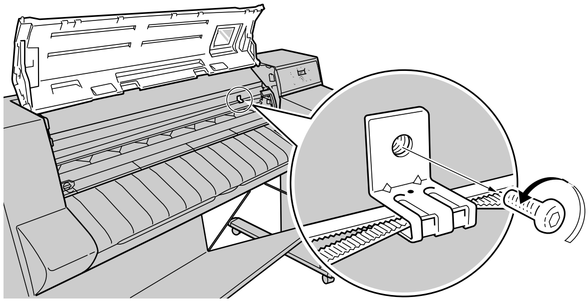
2 上カバーを開き、用紙解除レバーとカッターユニットのテープを取り除きます。



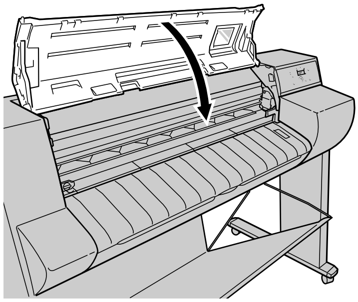
3 用紙解除レバーを上げてプラテン上の保護シート（a）を取り除き、用紙解除レバーを下げます。



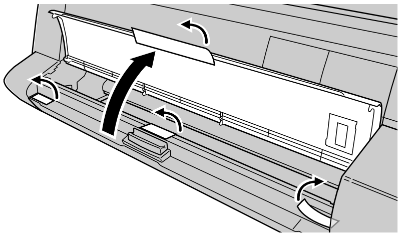
4 ベルトストッパの六角ビスを取り外してベルトストッパを取り除きます。



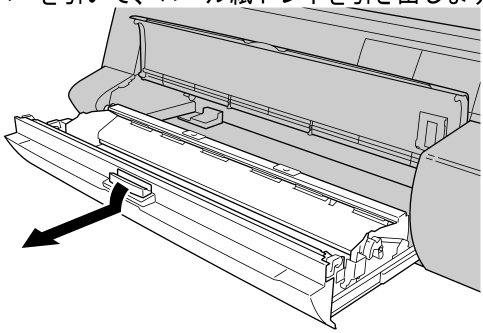
5 上カバーを閉じます。



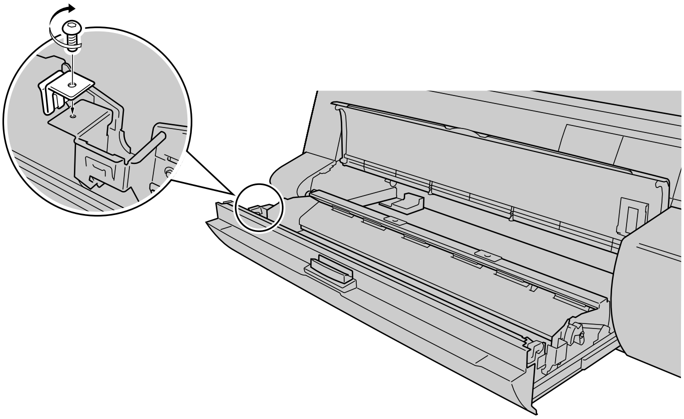
6 トレイを開き、トレイとロール紙トレイのテープを取り除きます。



7 トレイオープンレバーを引いて、ロール紙トレイを引き出します。



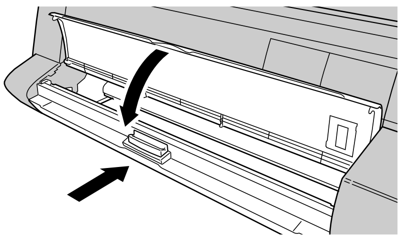
8 取り外した六角ビスでベルトストッパを図の位置に固定します。



メモ

- ベルトストッパは、本プリンタを輸送するときに必要です。図の位置に固定して、大切に保管してください。
- 六角レンチは、本プリンタを輸送するときに必要です。スタンドのレッグカバーの中に入れて、大切に保管してください。

9 ロール紙トレイを閉じてから、トレイを閉じます。



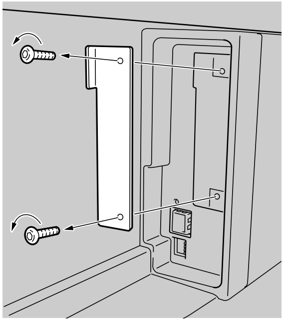
3　USB2.0/IEEE1394 拡張ボードの取り付け

USB2.0 拡張ボード（EB-02）または IEEE1394 拡張ボード（EB-01）は、次の手順で取り付けます。

お願い

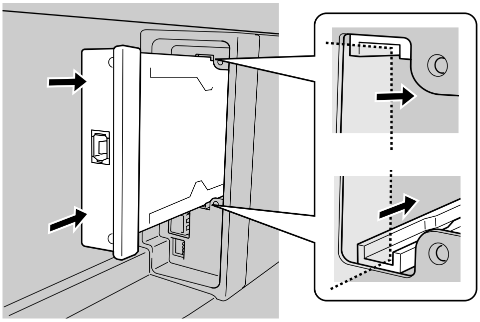
- 作業を始める前に、水道管などの金属に手を触れて、人体の静電気を放電してください。
- 作業中は、モニタなどの静電気を多く発生する物に触れないでください。

1 **スロットカバーのビスを取り外し、スロットカバーを取り除きます。**

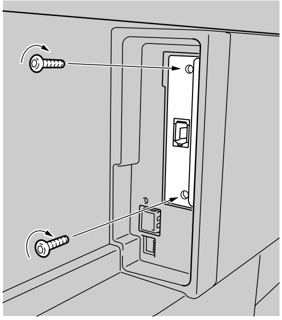


2 **拡張ボードの金属部分を持って、スロットの溝に沿って差し込みます。**

拡張ボードの金属部分がスロットのパネル面に密着するまで、しっかりと押し込んでください。



3 拡張ボードを 2 本のビスで固定します。



これで、USB2.0/IEEE1394 拡張ボードの取り付けは完了です。

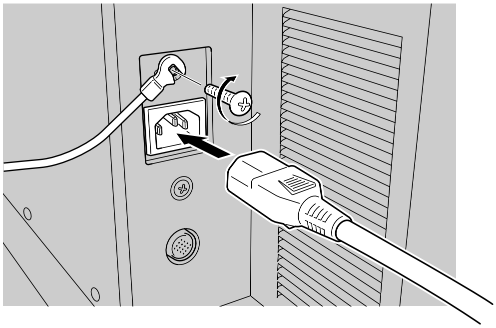
メモ

- USB2.0（Hi-Speed）インタフェース使用時は、以下の環境が必要です。
  - コンピュータ：USB2.0 Hi-Speed 対応のコンピュータ
  - OS：Windows XP/Windows 2000
  - USB2.0 ドライバ：マイクロソフト社 USB2.0 ドライバ（マイクロソフト社製の USB2.0 ドライバは、Windows Update もしくは Service Pack により入手可能です。）
  - USB ケーブル：USB2.0 認証ケーブル
  - キヤノンで動作を確認（マイクロソフトの OS 標準の USB ドライバで確認）しているアダプテック社製の USB2.0 対応拡張カード：
    - USB2CONNECT3100
    - USB2CONNECT5100
    - USB2CONNECT2000LP

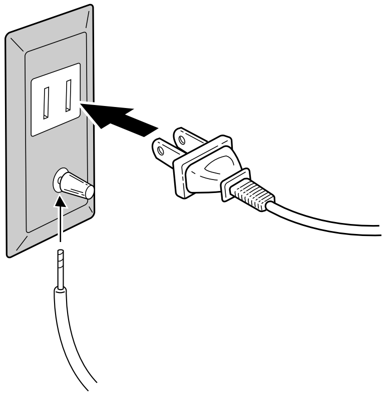
4　電源に接続する

プリンタの設置が終わったら、次の手順で電源コードを接続します。

1　本プリンタ左側面のアース線接続部に付属のアース線を、電源コネクタに電源コードを接続します。



2　アース端子にアース線、コンセントに電源コードのプラグを接続します。



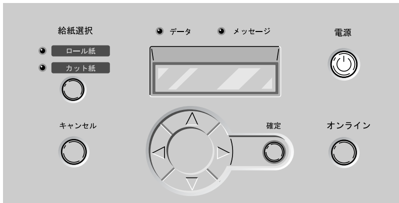
5　プリントヘッドを取り付ける

プリントヘッドは、プリンタの電源がオンの状態で取り付けます。
ディスプレイのメッセージに従って、次の手順で取り付けてください。

お願い

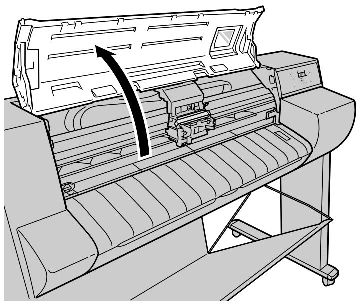
- プリントヘッドを取り付けるときは、染料用か顔料用かを確認してから取り付けてください。インクタンクと種類が合わないと、印字品質低下の原因になります。

1 ［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



しばらくすると、ディスプレイに「ウエカバー　アケテクダサイ」と表示されます。

2 上カバーを開きます。

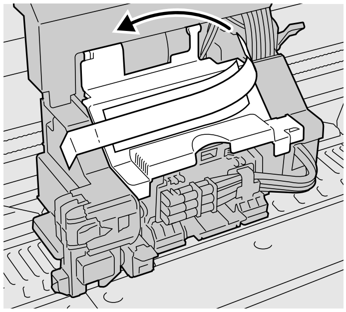


ディスプレイに「ヘッドヲ　ツケテクダサイ」と表示されます。

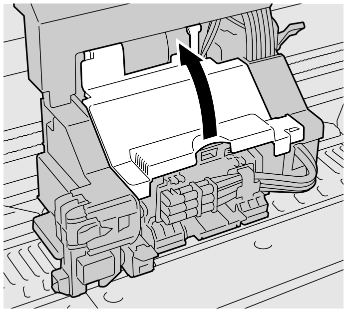
お願い

- 指定の場所以外は、絶対に触れないでください。プリンタ故障の原因になります。

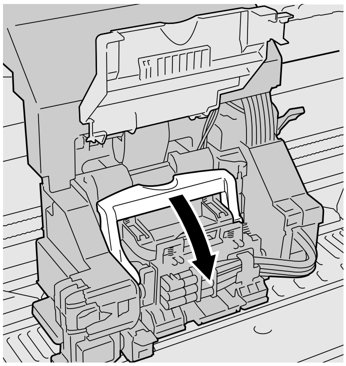
3 キャリッジカバーのテープを取り除きます。



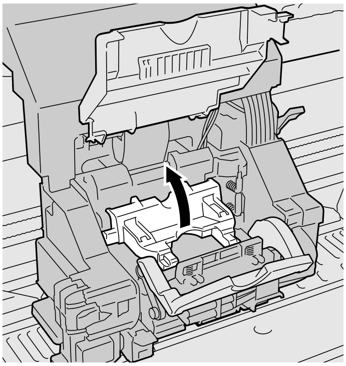
4 キャリッジカバーを上側に開きます。



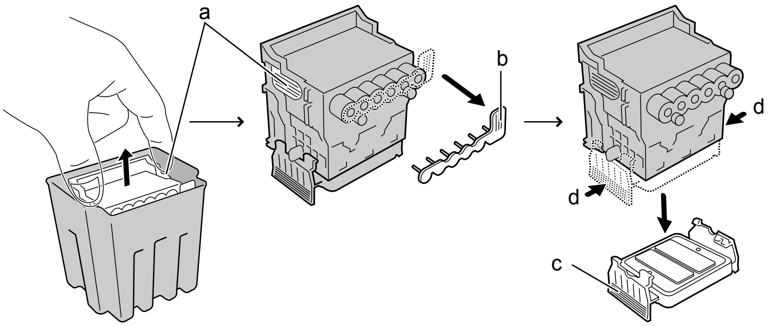
5 プリントヘッド固定レバーを前側に引いて、いっぱいに開きます。



6 プリントヘッド固定カバーを引き上げて、いっぱいに開きます。

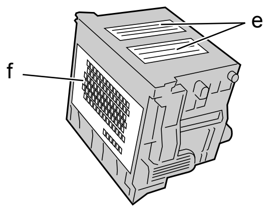


7 プリントヘッドをつまみ部（a）を持ってケースから取り出し、オレンジ色の保護キャップ1（b）を取り外してから、保護キャップ2（c）を図のように両側のつまみ（d）を押しながら下に引いて取り外します。



お願い

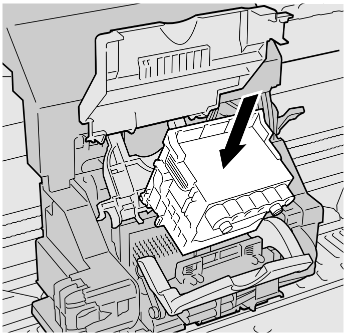
- 保護キャップ2（c）の内側には、ノズル保護のためインクが塗られています。触れたり、こぼしたりしないように注意して取り扱ってください。周辺汚損の原因になることがあります。
- プリントヘッドは必ず左右のつまみ部（a）を持って取り扱ってください。
- ノズル部（e）や電極部（f）には、絶対に触れないでください。プリントヘッドの破損や印字不良の原因となります。



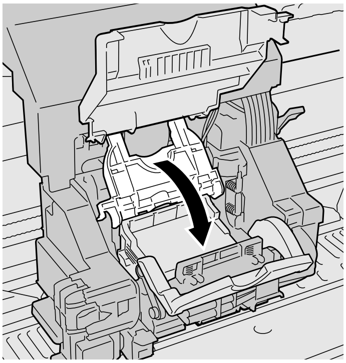
- 取り外した保護キャップや保護材は、再装着しないでください。これらのものは、地域の条例に従って廃棄してください。

8 ノズル部を下側、電極部を奥側にして、プリントヘッドをキャリッジへ差し込みます。

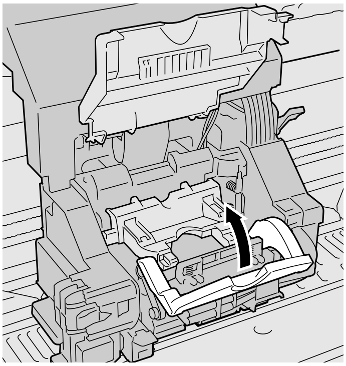
ノズル部がキャリッジに当たらないように注意しながら、奥までしっかりと押し込んでください。



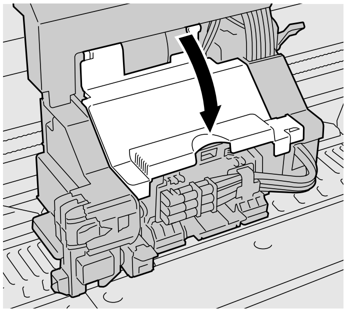
9 プリントヘッド固定カバーを前側へ倒して、プリントヘッドをロックします。



10 プリントヘッド固定レバーを奥側へカチッと音がするまで倒します。

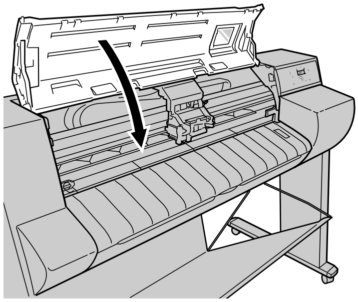


11 キャリッジカバーを手前側へカチッと音がするまで倒します。



ディスプレイに「ウエカバー　シメテクダサイ」が表示されます。

12 上カバーを閉じます。



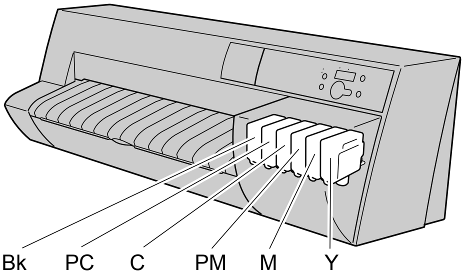
ディスプレイに「インクタンクヲ　ツケテクダサイ」が表示され、右カバーのロックが解除されてカバーが自動的に開きます。引き続きインクタンクを取り付けてください。

お願い

- 右カバーは手前側に開きます。右カバーによりかかったり、障害物があると、開きませんのでご注意ください。右カバーが開かないとエラーが表示されますので、一旦電源をオフにしてから障害物を取り除き、オンにし直してください。

6　インクタンクを取り付ける

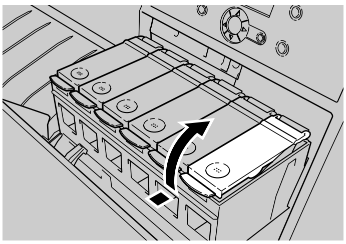
プリントヘッドの取り付けが終わったら、インクタンクを取り付けます。インクタンクはイエロー（Y）、マゼンタ（M）、フォトマゼンタ（PM）、シアン（C）、フォトシアン（PC）、ブラック（Bk）の 6 つあります。



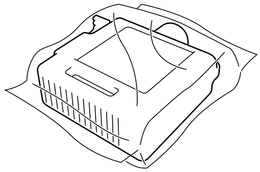
お願い

- インクタンクは、必ずプリンタに付属または新品のインクタンクを取り付けてください。
- インクタンクを取り付けるときは、染料インクタンクか顔料インクタンクかを確認してから取り付けてください。プリントヘッドと種類が合わないと、印字品質低下の原因になります。
- インクタンクは取り付ける直前まで開封しないでください。また、開封したインクタンクは、すみやかに取り付けてください。印字品質低下の原因になることがあります。
- 顔料インクタンクを取り付けるときは、必ず開封前にゆっくりと 7 ～ 8 回振ってください。振らないとインクの成分が沈殿し、印字品質低下の原因になることがあります。
- インクタンクは、開封後落としたり振ったりしないでください。インクが漏れて周辺汚損の原因になることがあります。
- インクタンクは、開封後半年以内に使い切ることをお勧めします。時間の経過したインクタンクは、印字品質が低下することがあります。

1　**セットする色のインクタンクレバーを押して、インクタンクカバーを開きます。**

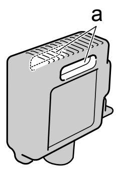


2 インクタンクを袋から取り出します。

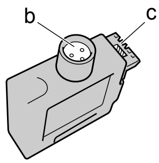


お願い

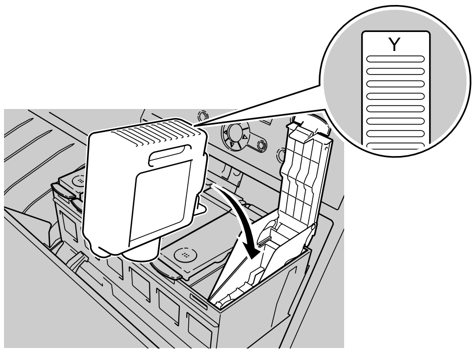
- インクタンクは必ず左右のつまみ部（a）を持って取り扱ってください。



- インク供給部（b）や端子部（c）には、絶対に触れないでください。印字不良や周辺汚損の原因となります。



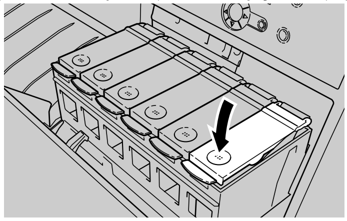
3 インク供給部を下側、ラベルを図の向きにしてインクタンクをホルダへ差し込みます。



お願い

- インクタンクは、必ず色と向きを確認してセットしてください。違う色のインクタンクをセットすると、チューブやプリントヘッドにインクが混入し、正しい色で印字できなくなります。

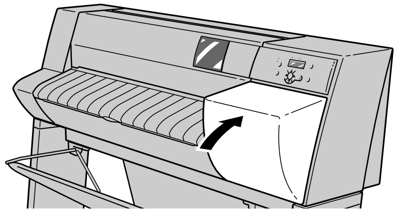
4 インクタンクカバーをカチッと音がするまで閉じます。



5 手順 1 ～手順 4 を繰り返して、他の色のインクタンクも取り付けます。

6 すべての色のインクタンクを取り付けたら、右カバーを閉じます。

カチッと音がしてロックするまで押してください。



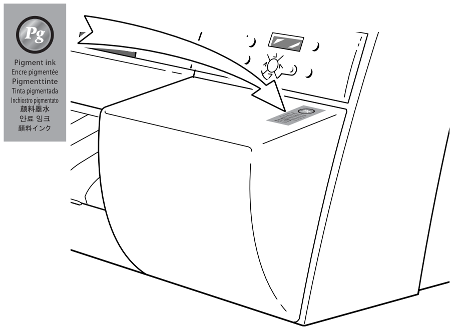
プリントヘッドとインクタンクをすべて取り付けると、ディスプレイに「インク　ジュウテンチュウ」が表示され、自動的にインクの初期充填が始まります。インクの初期充填には、染料機の場合は約 10 分、顔料機の場合は約 25 分かかります。

インク充填が終わると、ディスプレイに「ロールシヲ　セットシテクダサイ」が表示されます。引き続きロール紙のセットを行ってください。

お願い

- いずれかのインクタンクが取り付けられていないと、右カバーが自動的に開きます。すべての色のインクタンクを取り付けてください。

7 顔料インクタンクを取り付けた場合は、アクセサリキットに同梱されている Pg ラベルを、右カバーの天面右奥に貼り付けます。



7　ロール紙をセットする

ロール紙をセットするときは、次の順で操作します。

- ロール紙をロールホルダにセットする
- 操作パネルでロール紙の用紙種類を設定する

ロールホルダには下表の種類のロール紙をセットできます。使用する用紙の種類に合わせて、ロール紙の用紙種類を設定してください。

染料機の場合

用紙の名称	用紙種類の設定値
普通紙	フツウシ
コート紙	コートシ
厚口コート紙	アツクチコートシ
光沢紙	コウタクシ
フォト光沢紙	フォトコウタクシ
フォト半光沢紙	フォトハンコウタクシ
光沢フィルム	コウタクフィルム
BPF	BPF
プルーフ用紙	プルーフヨウシ
－	スペシャル 1 〜 5

顔料機の場合

用紙の名称	用紙種類の設定値
厚口コート紙	アツクチコートシ
フォト光沢紙	フォトコウタクシ
フォト半光沢紙	フォトハンコウタクシ
合成紙（糊無し）	ゴウセイシ
合成紙（糊付き）	ゴウセイシ　ノリツキ
バックライトフィルム	バックライトフィルム
防炎クロス	ボウエンクロス
－	スペシャル 1 〜 5

メモ

- 染料機の工場出荷状態では、用紙種類＝フツウシに設定されています。
- 顔料機の工場出荷状態では、用紙種類＝アツクチコートシに設定されています。
- 上記用紙の種類を設定して印刷したとき、インクがにじんだり濃度が薄い、等の問題が発生した場合には、スペシャル 1 〜 5 の設定をお使いいただくことをお勧めします。スペシャル 1 〜 5 とは、一定の面積に対してインクを打ち込む量を 5 段階に分けた設定であり、数字が高くなるほどインクの打ち込み量の多い印刷になります。お使いの用紙や印刷する画像内容によって、お試しの上、適切な設定をお使いください。
- 用紙サイズは自動的に検知されますので、設定は不要です。

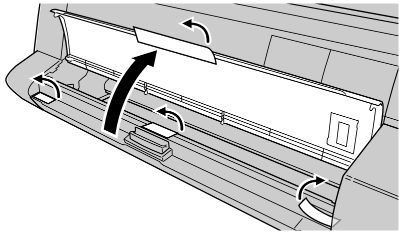
ロール紙のセット

ロール紙は次の手順でロール紙トレイにセットします。

メモ

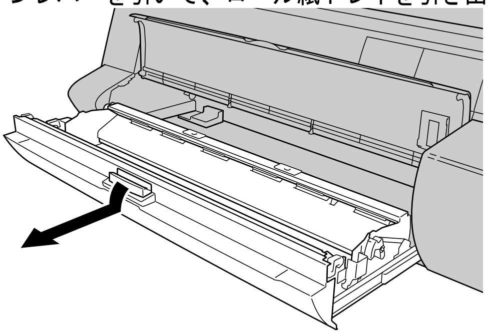
- セットできるロール紙については、ユーザーズガイド　第2章「使用できる用紙」をご覧ください。

1 トレイを開きます。



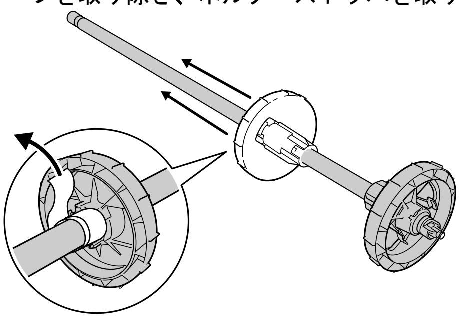
ディスプレイに「ロールシトレイ　アケテクダサイ」が表示されます。

2 トレイオープンレバーを引いて、ロール紙トレイを引き出します。

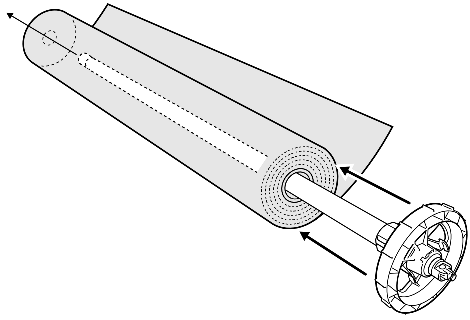


ディスプレイに「ロールシヲ　セットシテクダサイ」が表示されます。

3 ロールホルダのテープを取り除き、ホルダーストッパを取り外します。



4 ロール紙を図の向きにして、ロールホルダを差し込みます。



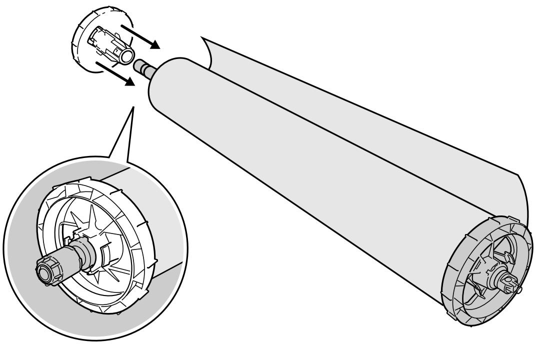
注意

- ロール紙を机などの上に横置きにセットしてください。ロール紙は重いので、落としてけがの原因になることがあります。

お願い

- ロール紙がロールホルダの奥に突き当たるまでしっかりと差し込んでください。隙間があると、給紙不良の原因となります。

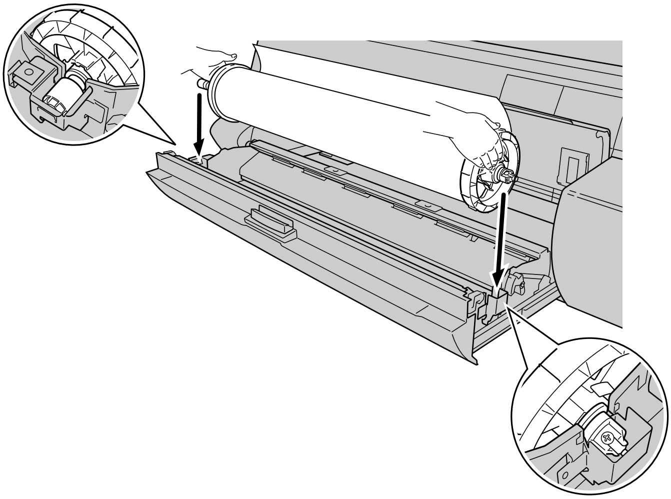
5 ホルダーストッパをロールホルダの左側から突き当たるまで押し込みます。



ロール紙がロールホルダに固定されます。

6 **ロール紙が図の向きになるようにして、ロールホルダをロール紙トレイの左右のガイド溝に合わせてセットします。**

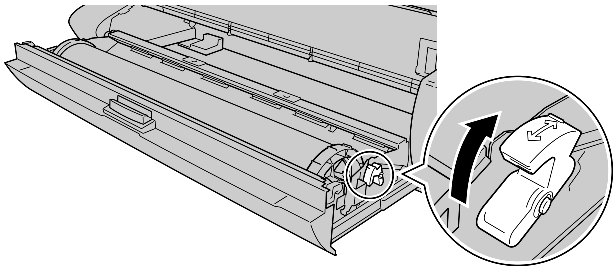
ロール紙が広がっている場合は、巻き付けながらセットしてください。



お願い

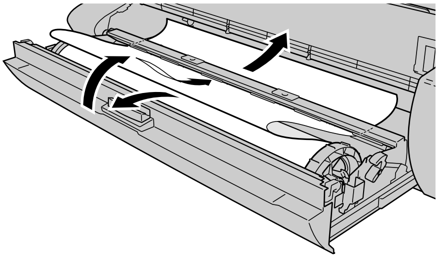
- ロールホルダを持つときは、輪部分を持ってください。軸部分を持つと、けがの原因になることがあります。
- ロールホルダを持つときは、先端部分以外の用紙に触れないように注意してください。印字部に触れたり、印字面が汚れると、印字品質低下の原因になります。

7 **ロール紙解除レバーを奥側へ押し、給紙ガイドを解除します。**



8 ロール紙の先端を上に一旦引き出してから、図のように上から給紙ガイドの間を通します。

ロール紙先端付近の左右端を持って差し込んでください。

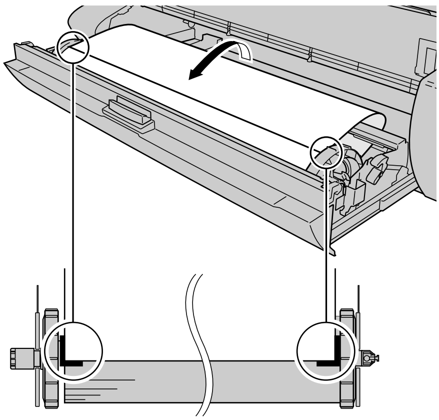


お願い

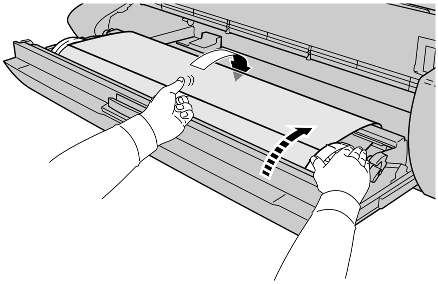
- 給紙ガイドの下側はすべり止め加工になっています。ロール紙は必ず上の方から給紙ガイドへ差し込んでください。

9 ロール紙の先端を、左右が平行になるようにロール部分まで均等に引き出します。

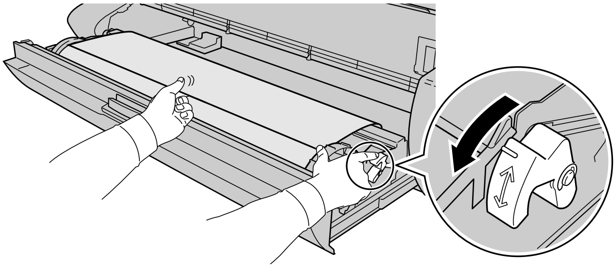
引き出したロール紙の左右端とロールの左右端を合わせてください。



10 ロール紙の中央を押さえながら、ロールホルダを図の方向に回して用紙のたるみを取ります。

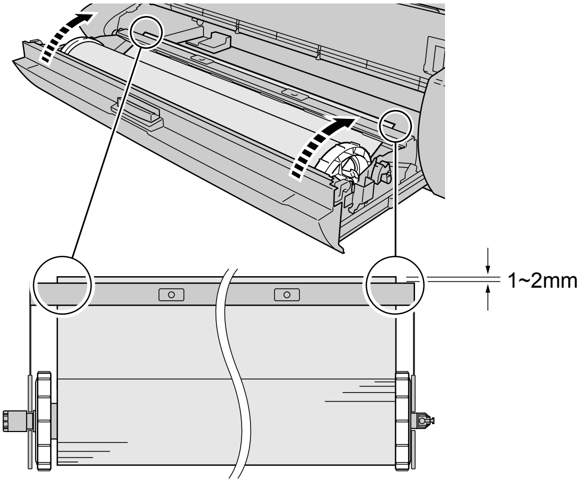


11 ロールホルダを押さえながら、ロール紙解除レバーを手前側へ引いて、給紙ガイドをロックします。



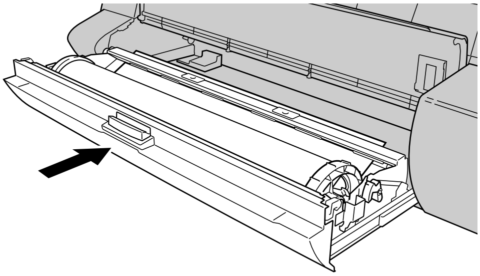
12 左右のロールホルダを矢印の方向へ回して、用紙の先端を給紙ガイドの端まで巻き取ります。

下側給紙ガイドの端と用紙の先端が 1 ～ 2 mm 見えるくらいまで巻き取ってください。



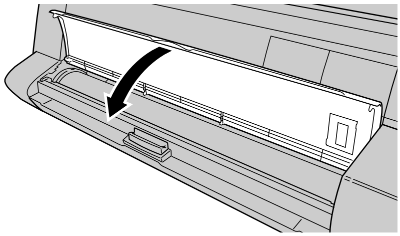
13 ロール紙トレイを閉じます。

奥までしっかりと、押し込んでください。



ディスプレイに「トレイ　シメテクダサイ」が表示されます。

14 トレイを閉じます。



ディスプレイに「ロールシ　シュルイ」が表示されます。

15 [<]、[>] キーでセットしたロール紙の種類を選択し、[確定] キーを押します。

ロールシ　シュルイ 　　　　　アツクチコートシ

設定値の左に「＝」が表示されて用紙種類が設定され、ロール紙の給紙準備が始まります。

ロール紙の給紙準備が終わると、ディスプレイに「オンライン」が表示され、印刷できる状態になります。

お願い

- 「ロールシ　シュルイ」は必ずセットしたロール紙の種類を設定してください。セットしたロール紙と用紙種類の設定値が合っていないと、印字品質の低下やプリンタ故障の原因となります。

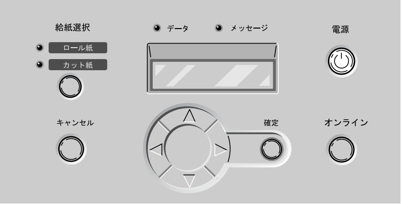
8　印字状態を確認する

プリンタの準備が終わったら、ノズルチェックプリントを印刷して、各ノズルからインクが正しく出ているかを確認します。印刷をする前に A3 サイズ以上のロール紙をセットしてください。

メモ

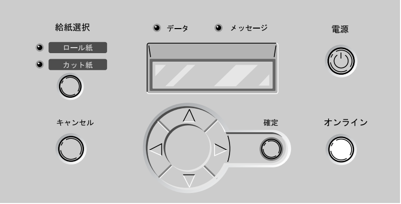
- カット紙を使用する場合は、A3 サイズ以上で未使用の用紙（裏面も不可）を 1 枚ご用意ください。

1 プリンタの電源がオフの場合は、［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 ［オンライン］キーを 2 回押して、「メイン　メニュー」を表示します。



3 ［<］、［>］キーで「テスト　プリント」を選択し、［V］キーを押します。

メイン　メニュー テスト　プ゜リント　▼

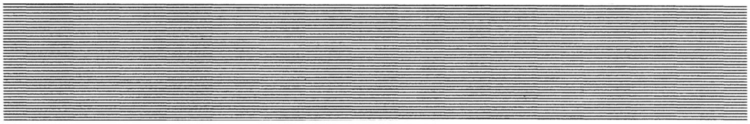
4 ［<］、［>］キーで「ノズルチェック　プリント」を選択し、［確定］キーを押します。

```
テスト　プ゜リント
　ノス゛ルチェック　プ゜リント
```

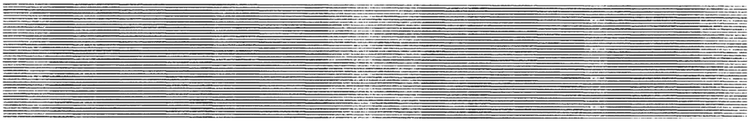
ノズルチェックパターンが印刷されます。印刷が終わるとディスプレイに「オンライン」と表示され、印刷できる状態になります。

ノズルチェックパターンは、各色の横線に欠けやかすれがなければ、正常です。

プリントヘッドが正常な場合の例



プリントヘッドに異常がある場合の例



線が欠けている場合は、次の操作を行って再度確認してください。

- プリントヘッドのクリーニングを実行する。
- もう一度ノズルチェックプリントを実行する。
- 上記の操作を行っても線が欠けるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

9　印字状態を調整する

ノズルが正常なことを確認したら、調整パターンを印刷して、各調整値を設定します。印刷をする前に A3 サイズ以上のロール紙をセットしてください。

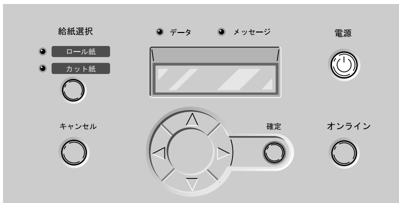
プリントヘッド位置の調整

「パターン　インサツ　A」を印刷し、プリントヘッドの調整値 A1 ～ E5 を設定します。

メモ

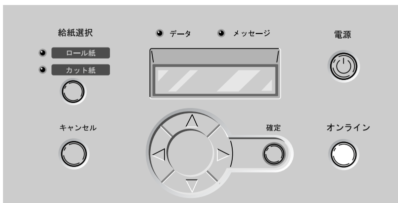
- プリントヘッドの調整は最も多く使う用紙種類で行うことをお勧めします。
- カット紙を使用する場合は、A3 サイズ以上で未使用の用紙（裏面も不可）を 1 枚ご用意ください。

1 プリンタの電源がオフの場合は、［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 ［オンライン］キーを 2 回押して、「メイン　メニュー」を表示します。



3 ［<］、［>］キーで「システム　セッテイ」を選択し、［V］キーを押します。

```
メイン　メニュー
　　　システム　セッテイ　　　▼
```

4 ［<］、［>］キーで「インジ　チョウセイ」を選択し、［V］キーを押します。

```
システム　セッテイ
　　　インジ゛　チョウセイ　　▼
```

5 ［<］、［>］キーで「パターン　インサツ　A」を選択し、［確定］キーを押します。

```
インジ゛　チョウセイ
　　ハ゜ターン　インサツ　A
```

パターン A が印刷されます。
印刷が終わると、ディスプレイに「チョウセイチ　A1」が表示されます。

6 パターン A1 を見て最も縦すじの目立たない番号を選び、［<］、［>］キーで番号を選択して、［確定］キーを押します。

```
チョウセイチ　A1
　　　　　＝0
```

設定値の左に「＝」が表示され、調整値 A1 が設定されます。

縦すじが目立つ例　　縦すじが目立たない例

7 パターンA2～A5、およびパターンB1～C5についても手順6の操作を繰り返し、調整値を設定します。

8 パターン D2 を見て最も線の位置が合っている番号を選び、［<］、［>］キーで番号を選択して、［確定］キーを押します。

［∧］キーを押すと、1 つ前の項目に戻ります。

```
チョウセイチ　D2
　　　　＝0
```

設定値の左に「＝」が表示され、調整値 D2 が設定されます。

位置がずれている例　　　　位置が合っている例

9 パターンD3～D5、およびパターンE2～E5についても手順8の操作を繰り返し、調整値を設定します。

設定が終わると、オンライン状態に戻ります。

用紙送り量の調整

用紙送り量の調整は、用紙の種類ごとに行います。「パターン　インサツ　B」を印刷し、現在設定されている用紙種類に対する用紙の送り量を設定します。印刷する前に A3 サイズ以上のロール紙をセットしてください。

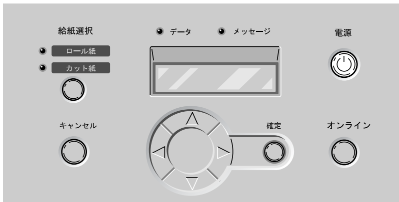
お願い

- 用紙送り量の調整を行う前に、本体にセットした用紙の用紙種類を操作パネルで必ず設定してください。セットされている用紙の種類と用紙種類の設定値が合っていないと、正しい印字結果が得られず、印字品質低下の原因になります。

メモ

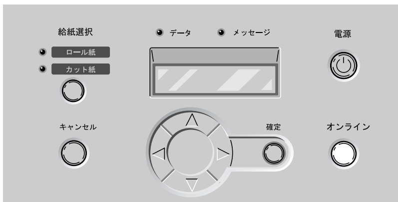
- カット紙を使用する場合は、A3 サイズ以上で未使用の用紙（裏面も不可）を 1 枚ご用意ください。

1 **プリンタの電源がオフの場合は、［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。**



しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 **［オンライン］キーを 2 回押して、「メイン　メニュー」を表示します。**



3 **［<］、［>］キーで「システム　セッテイ」を選択し、［V］キーを押します。**

```
メイン　メニュー
　　システム　セッテイ　　▼
```

4 ［<］、［>］キーで「インジ　チョウセイ」を選択し、［V］キーを押します。

```
システム　セッテイ
　　インジ゛　チョウセイ　　▼
```

5 ［<］、［>］キーで「パターン　インサツ　B」を選択し、［確定］キーを押します。

```
チョウセイ
　　ハ゜ターン　インサツ　B
```

パターン B が印刷されます。パターン B には用紙種類名が印刷されているので、セットした用紙の種類と合っているか確認してください。

印刷が終わると、ディスプレイに「チョウセイチ　L」が表示されます。L は用紙の種類によって変わります。

6 パターン B を見て最も横すじが目立たない番号を選び、［<］、［>］キーで番号を選択して、［確定］キーを押します。

```
チョウセイチ　L
　　　　＝0
```

設定値の左に「＝」が表示され、調整値が設定されます。

すじが目立つ例

-4

すじが目立たない例

+2

設定が終わると、オンラインランプが点灯し、印刷できる状態になります。

お願い

- 最も横すじが目立たないパターンが並んでいて判断がつかない場合は、中間の値を設定してください。
  （例）0 か＋ 2 で判断がつかない場合は、＋ 1 を設定する。

2 プリンタネットワーク情報の設定

プリンタを TCP/IP ネットワークで使う場合やリモート UI を使う場合に必要なプリンタのネットワーク設定を説明しています。設定作業は、ネットワーク管理者またはプリンタ管理者が行ってください。

ネットワーク設定のためのソフトウェアについて

本プリンタを TCP/IP ネットワーク接続で使う場合は、プリンタに IP アドレスやサブネットマスクなどのネットワーク情報を設定する必要があります。

GARO Device Setup Utility で IP アドレスを設定し、次にリモート UI でサブネットマスク、デフォルトゲートウェイなどのネットワーク情報を設定することをお勧めします。

これらはプリンタの操作パネルからも設定できます。

プリンタに割り当てる IP アドレスなどの情報は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。また、設定作業はネットワーク管理者が行うことをお勧めします。

■GARO Device Setup Utility

本プリンタの IP アドレスやネットワークのフレームタイプをコンピュータから設定する Windows 用ソフトウェアです。（→ P.2-3）
プリンタと LAN を介してつながっているコンピュータにインストールしてください。プリンタとローカル接続されているコンピュータではお使いになれません。

■リモート UI

プリンタのネットワーク情報の設定、プリンタの状態表示、印刷ジョブの停止や削除、印刷履歴の表示が行えるソフトウェアです。
プリンタ本体の ROM に内蔵されており、コンピュータからプリンタの IP アドレスを Web ブラウザで指定し、Web ブラウザからネットワークを経由して設定操作します。（→ User Manuals CD-ROM「ネットワークガイド」）
リモート UI をお使いの場合は、プリンタに IP アドレスを設定しておく必要があります。

■プリンタの操作パネル

プリンタの機能を設定できるメニューです。プリンタ操作パネルのキー操作でネットワーク情報やその他プリンタ機能を設定できます。
（→ P.2-9）

GARO Device Setup Utility で設定する

Windows から使う場合は、GARO Device Setup Utility でプリンタのネットワーク情報を設定することができます。

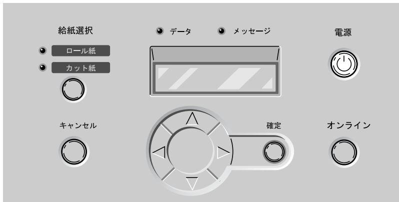
プリンタの MAC アドレスの調べかた

設定には、プリンタの MAC アドレスが必要です。次の手順で「ステータス プリント」を印刷して、MAC アドレスを調べます。印刷をする前に A3 サイズ以上のロール紙をセットしてください。

メモ

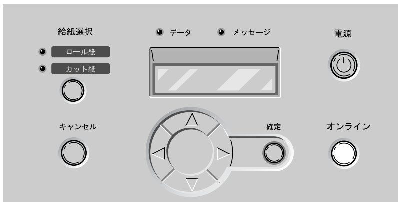
- MAC アドレスは、プリンタの操作パネルで［オンライン］キーを押して「メインメニュー」→「インフォメーション」→「MAC アドレス」で表示することができます。用紙を節約したい場合は、この操作を行って MAC アドレスを書き留めてください。

1 プリンタの電源がオフの場合は、［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 ［オンライン］キーを 2 回押して、「メイン　メニュー」を表示します。



3 [<]、[>] キーで「テスト　プリント」を選択し、[V] キーを押します。

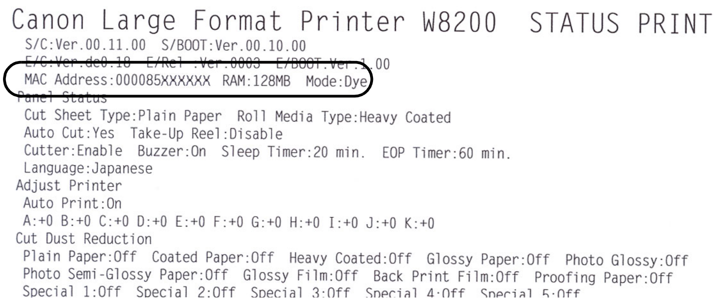
```
メイン　メニュー
　　テスト　フ゜リント　　▼
```

4 [<]、[>] キーで「ステータス　プリント」を選択し、[確定] キーを押します。

```
テスト　フ゜リント
　　ステータス　フ゜リント
```

プリンタの設定情報が印刷されます。印刷が終わるとディスプレイに「オンライン」と表示され、印刷できる状態になります。

ステータスプリントには、図の場所に MAC アドレスが印刷されています。



GARO Device Setup Utility のインストール

お願い

- Windows XP/Windows 2000/ Windows NT 4.0 をお使いの場合、起動した際に、必ず Administrator のメンバーとしてログオンしてください。

1 付属のUser Software CD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブにセットします。

「Setup Menu」ウィンドウが表示されます。

メモ

- CD-ROM のオートスタートアップ機能がオフになっている場合は、[マイコンピュータ]の[CD-ROM ドライブ]アイコンを選択し、[ファイル]メニューの[自動再生]を選択してください。

2 [GARO Device Setup Utility インストール]を押します。

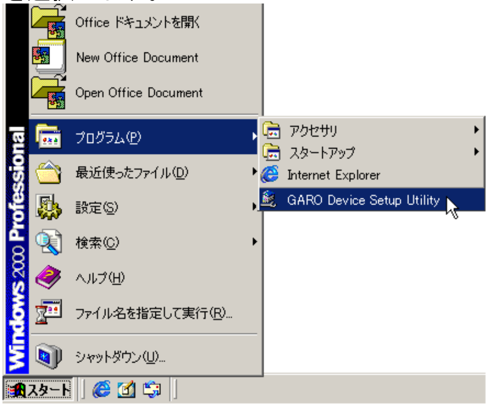
3 画面の指示に従って操作します。

GARO Device Setup Utility のインストールが始まります。

これで、GARO Device Setup Utility のインストールは完了です。

ネットワーク情報の設定

1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［GARO Device Setup Utility］を選択します。



2 ［設定］ボタンを押します。

3 ［MAC アドレス］に本プリンタの MAC アドレスを入力し、［次へ］ボタンを押します。

メモ

●「ステータス　プリント」の［Mac Address］を入力しますが、［ : ］は除いて入力してください。

4 TCP/IP の［IP アドレス］に本プリンタへ割り当てる IP アドレスを入力して［次へ］ボタンを押します。

5 設定内容を確認し、［完了］ボタンを押します。

設定値が有効になります。

6 メッセージが表示されたら内容を確認し、[OK] ボタンを押します。

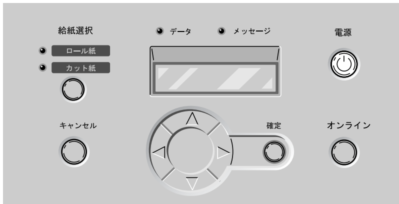
7 [終了] ボタンを押して閉じます。

続いてサブネットマスクとデフォルトゲートウェイの設定を行ってください。ここで設定した IP アドレスを Internet Explorer などのブラウザで指定してリモート UI を立ち上げることにより、ネットワークの詳細設定がコンピュータ画面上で簡単に行えます。リモート UI の説明は User Manuals CD-ROM に入っている「ネットワークガイド」をご覧ください。操作パネルから設定する場合は P.2-9 以降をご覧ください。

プリンタの操作パネルで設定する

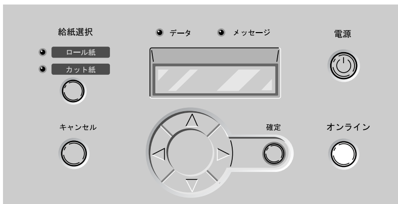
プリンタの操作パネルによってネットワーク情報を設定できます。IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイが設定できます。

1 プリンタの電源がオフの場合は、［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 ［オンライン］キーを 2 回押して、「メイン　メニュー」を表示します。



3 ［<］、［>］キーで「インタフェース　セッテイ」を選択し、［V］キーを押します。

メイン　メニュー 　　　インタフェース　セッテイ　▼

4 ［<］、［>］キーで「IP　セッテイ」を選択し、［V］キーを押します。

インタフェース　セッテイ 　　　ＩＰ　セッテイ　　　▼

5 ［<］、［>］キーで「IP　アドレス」を選択し、［V］キーを押します。

```
ＩＰ　セッテイ
　　　ＩＰ　アドﾞレス　　　　▼
```

6 プリンタに割り当てる IP アドレスの数値を［<］、［>］キーで変更して、［V］キーまたは［確定］キーで決定します。

［＞］キーを押すと数値は 1 つずつ増えます。ただし、255 の次は 0 になります。
［＜］キーを押すと数値は 1 つずつ減ります。ただし、0 の次は 255 になります。

```
ＩＰ　アドﾞレス
＞192．168．　　0．215
```

7 手順 6 を繰り返して、プリンタに割り当てる IP アドレスを入力します。

```
ＩＰ　アドﾞレス
 192．168．　　0>215
```

引き続きサブネットマスクを入力します。

8 ［∧］キーを 1 回押し、［<］、［>］キーで「サブネット　マスク」を選択して［V］キーを押します。

```
ＩＰ　セッテイ
　　サブﾞネット　マスク　　▼
```

9 使用しているネットワークのサブネットマスクの数値を［<］、［>］キーで選択して、［確定］キーで決定します。

［＞］キーを押すと数値は 1 つずつ増えます。ただし、255 の次は 0 になります。
［＜］キーを押すと数値は 1 つずつ減ります。ただし、0 の次は 255 になります。

```
サブﾞネット　マスク
＞２５５．２５５．２５５．　　０
```

10 手順 9 を繰り返して、使用しているネットワークのサブネットマスクを入力します。

```
サブ゛ネット　マスク
　２５５．２５５．２５５．　＞０
```

引き続きデフォルトゲートウェイを入力します。

11 ［∧］キーを 1 回押し、［<］、［>］キーで「デフォルト　G/W」を選択して［V］キーを押します。

```
ＩＰ　セッテイ
　　　テ゛フォルト　Ｇ／Ｗ　　▼
```

12 デフォルトゲートウェイの IP アドレスを［<］、［>］キーで選択して、［確定］キーで決定します。

［>］キーを押すと数値は 1 つずつ増えます。ただし、255 の次は 0 になります。
［<］キーを押すと数値は 1 つずつ減ります。ただし、0 の次は 255 になります。

```
テ゛フォルト　Ｇ／Ｗ
＞１９２．　　０．　　０．　　０
```

13 手順 12 を繰り返して、ルータの IP アドレスを入力します。

```
テ゛フォルト　Ｇ／Ｗ
　１９２．　　０．　　０．　＞０
```

最後に IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの値を登録します。

14 ［∧］キーを２回または［オンライン］キーを押し、「セッテイ　トウロク」が表示されたら［<］、［>］キーで「スル」を選択して、［確定］キーを押します。

設定を中止したい場合は、「シナイ」を選択してください。

```
セッテイ　トウロク
　　　　　　スル
```

ディスプレイに「ソフト　リセット...」「シバラク　オマチクダサイ」が表示され、プリンタが再起動されます。完了すると、オンラインランプが点灯して印刷できる状態になります。
エラーが表示された場合は、各設定値を見直して、設定し直してください。

お願い

- IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイのいずれかを変更した場合は、必ず手順 14 の設定登録操作を行ってください。設定登録を行わないと、入力値は有効になりません。

3 ソフトウェアのインストール

コンピュータで使うために必要なコンピュータのソフトウェアや設定を説明しています。インストール作業は、すべてのコンピュータで行ってください。

Windows TCP/IP ネットワーク接続のインストール

Windows コンピュータから TCP/IP ネットワーク接続で使うために必要なコンピュータのソフトウェアや設定を説明しています。インストール作業は、本プリンタを使用するすべての Windows コンピュータで行ってください。

TCP/IP ネットワーク接続時のソフトウェアについて

TCP/IP ネットワーク接続の場合は、プリンタドライバと OS の TCP/IP 印刷機能が必要です。

■GARO プリンタドライバ

Windows から印刷する場合に必要なソフトウェアです。プリンタをお使いになるコンピュータには必ずインストールしてください。基本的な印刷操作だけでなく、お気に入り設定や色調整、複数ページプリントなど、多彩な機能を利用することができます。Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0/Windows ME/Windows 98/Windows 95 でお使いになれます。

プリンタドライバは、付属の User Software CD-ROM に収録されています。（→ P.3-8）

■LPR Port

Windows Me/Windows 98/Windows 95 のコンピュータから TCP/IP ネットワークで印刷する場合、必ずインストールしてください。

付属の User Software CD-ROM の Setup Menu からプリンタドライバをインストールすると、一緒にインストールされます。

■Microsoft TCP/IP 印刷機能

Windows NT 4.0 および Windows 95 のコンピュータから TCP/IP ネットワークで印刷する場合、必ずインストールしてください。

プリンタドライバをインストールする前に、OS の CD-ROM からインストールします。（→ P.3-3）

■GARO Status Monitor

コンピュータ画面上にプリンタのエラー内容を詳しく表示できる Windows 用ユーティリティソフトです。Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0/Windows ME/Windows 98/Windows 95 でお使いになれます。

付属の User Software CD-ROM に収録されています。インストールされることをお勧めします。（→ P.3-36）

Windows の TCP/IP 印刷機能を準備する

プリンタドライバをインストールする前に、OS に必要な機能がインストールされているか確認してください。インストールされていない場合は、OS の CD-ROM から必要な機能をインストールしてください。

Windows XP/Windows 2000 の場合

TCP/IP ネットワーク接続で使うために必要な OS のソフトウェアは、あらかじめインストール済みです。早速プリンタドライバのインストールを行ってください。（→ P.3-8）

Windows NT 4.0 の場合

TCP/IP ネットワーク接続で使うために必要な OS のソフトウェアは、標準ではインストールされていません。［スタート］メニューの［コントロールパネル］で［ネットワーク］を開き、［サービス］シートでリストに［Microsoft TCP/IP 印刷］がインストールされているか確認してから、プリンタドライバのインストールを行ってください。（→ P.3-8）

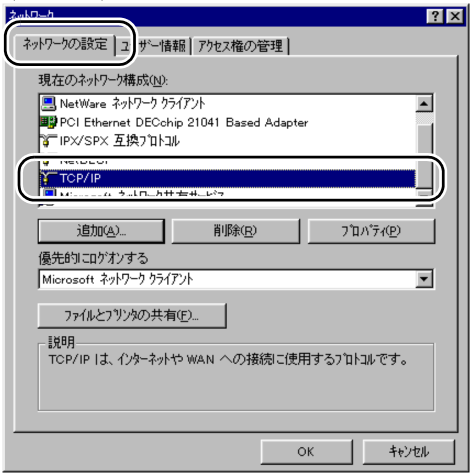
［Microsoft TCP/IP 印刷］がない場合は、［追加］ボタンを押し、［ネットワークサービス］の［Microsoft TCP/IP 印刷］を選択して、OS の CD-ROM からインストールしてください。

Windows Me/Windows 98 の場合

TCP/IP ネットワーク接続で使うために必要なソフトウェアは、プリンタドライバと一緒にインストールされます。早速プリンタドライバのインストールを行ってください。(→ P.3-8)

Windows 95 の場合

TCP/IP ネットワーク接続で使うために必要な OS のソフトウェアは、標準ではインストールされていない場合があります。[スタート] メニューの [コントロールパネル] で [ネットワーク] を開き、[ネットワークの設定] シートでリストに [TCP/IP] がリストにあることを確認してから、プリンタドライバのインストールを行ってください。(→ P.3-8)



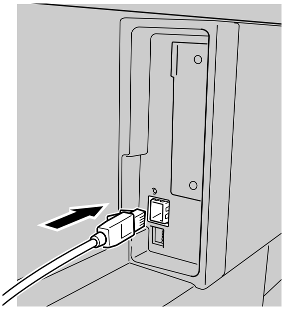
[TCP/IP] がない場合は、[追加] ボタンを押して、[プロトコル] から [Microsoft] の [TCP/IP] を選択して、OS の CD-ROM からインストールしてください。

LAN ケーブルを接続する

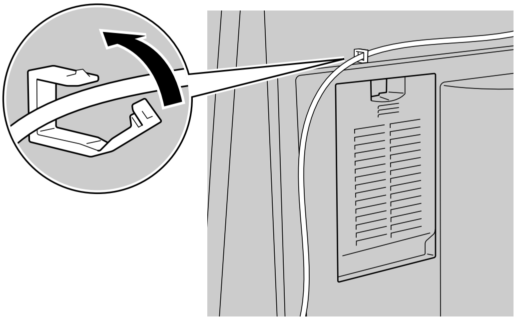
本プリンタ用の LAN ポートは、10BASE-T/100BASE-TX に対応しています。ネットワークと接続する場合は、本プリンタの LAN ポートと HUB を接続します。

1 LAN ポートに LAN ケーブルを接続します。

カチッと音がするまで押し込んでください。

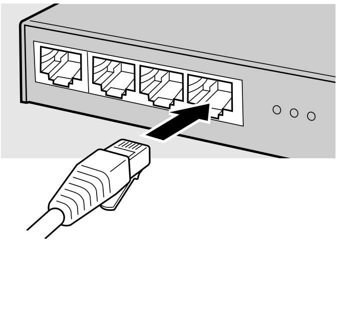


2 ケーブルをプリンタ背面のケーブルガイドに通して引き回します。



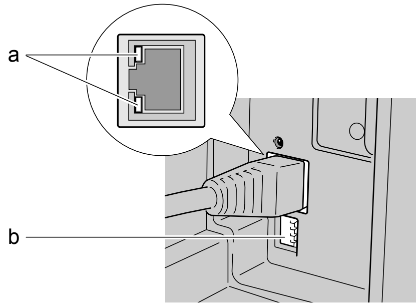
3 HUB のポートに LAN ケーブルの反対側を接続します。

カチッと音がするまで押し込んでください。

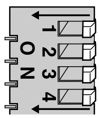
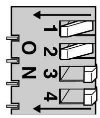
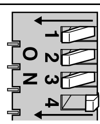
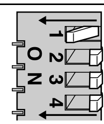
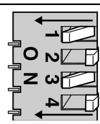


お願い

- 本プリンタをネットワーク接続でお使いの場合は、プリンタの電源をオンにした後に、LINK ランプ（a）が点灯していることを確認してください。100 BASE 接続の場合は緑色、10 BASE 接続の場合は黄色が点灯します。

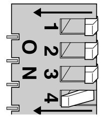
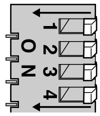


- LINK ランプが点灯していない場合は、次の点を確認してください。
  - HUB の電源はオンになっていますか？
    → HUB の電源がオフの場合は、オンにしてください。
  - LAN ケーブルのコネクタは正しく接続されていますか？
    → カチッとロックするまでコネクタを押し込んでください。
  - LAN ケーブルに不良はないですか？
    → 他の LAN ケーブルと取り替えて、ランプを確認してください。
  - HUB の通信方式は合っていますか？
    → 本プリンタの電源をオフにしてから、HUB の通信方式に合わせて本プリンタ背面のディップスイッチ（b）を設定してください。

通信方式	ディップスイッチの設定
自動認識（工場出荷状態）	
100 BASE-TX、半二重モード	
100 BASE-TX、全二重モード	
10 BASE-T、半二重モード	
10 BASE-T、全二重モード	

メモ

- HUB のスパニングツリー機能を使用する場合は、プリンタ背面のディップスイッチ（b）を設定してください。

通信方式	ディップスイッチの設定
スパニングツリー機能 （使用する）	
スパニングツリー機能 （使用しない）	

Windows へプリンタドライバをインストールする

お願い

- Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 をお使いの場合、起動した際に、必ず Administrator のメンバーとしてログオンしてください。

1 付属のUser Software CD-ROMをコンピュータのCD-ROM ドライブにセットします。

メモ

- CD-ROM のオートスタートアップ機能がオフになっている場合は、［マイコンピュータ］の［CD-ROM ドライブ］アイコンを選択し、［ファイル］メニューの［自動再生］を選択してください。

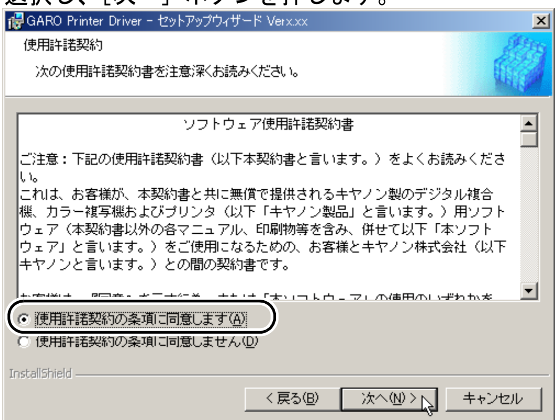
2 「Setup Menu」画面で［GARO プリンタドライバ インストール］を押します。

3 「GARO Printer Driver セットアップウィザードへようこそ」の内容を読んで、[次へ] ボタンを押します。

メモ

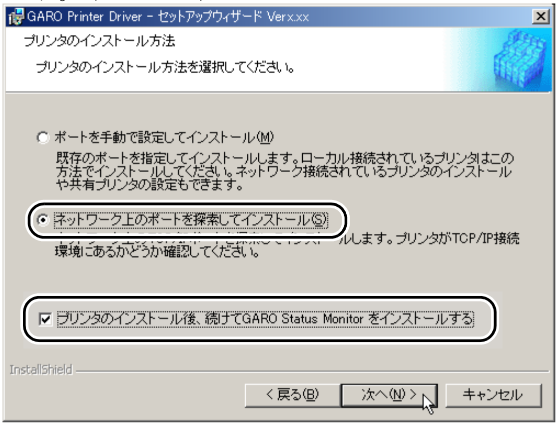
- 古いバージョンの USB/IEEE1394 クラスドライバがインストールされている場合は、「古いバージョンの USB/IEEE1394 ドライバが入っています。〜」のメッセージが表示されます。その場合は、[OK] ボタンを押した後、Setup Menu に戻って、「旧 USB/IEEE1394 ドライバ アンインストール」を押してアンインストールを行ってください。(→ユーザーズガイド) コンピュータが再起動したら、再度、手順 1 からプリンタドライバのインストールを行ってください。(→ P.3-8)

4 「使用許諾契約書」の内容を読んで、[使用許諾契約の条項に同意します] を選択し、[次へ] ボタンを押します。



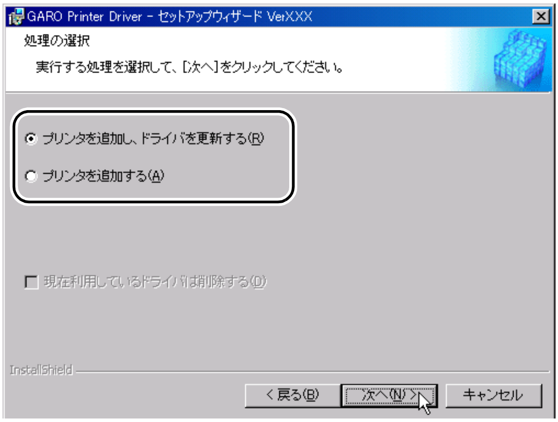
5 ［ネットワーク上のポートを探索してインストール］を選択して、［次へ］ボタンを押します。

［プリンタのインストール後、続けて GARO Status Monitor をインストールする］にチェックマークをつけると、続けて GARO Status Monitor をインストールできます。インストールすることをお勧めします。（→ P.3-36）



メモ

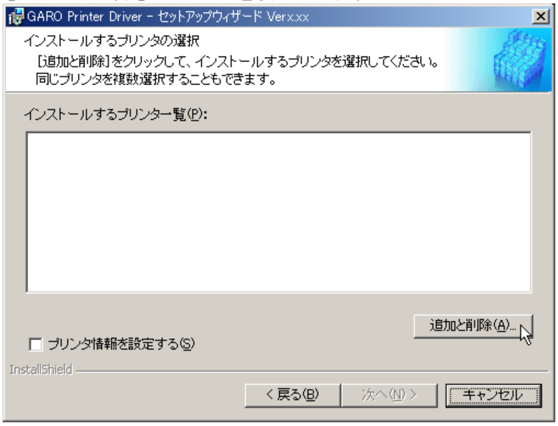
● お使いのコンピュータが Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 で、すでに W8200 用プリンタドライバがインストールされている場合は、次の画面が表示されます。



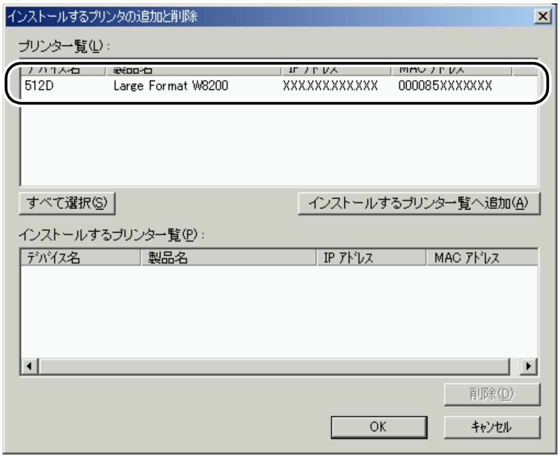
- 新しいプリンタを追加し、すでにインストールされているプリンタも新しいバージョンのプリンタドライバに更新する場合は、［プリンタを追加し、ドライバを更新する］を選択し、［次へ］ボタンを押してください。

- 新しいプリンタを追加し、すでにインストールされているプリンタは従来のバージョンのプリンタドライバで使う場合は、［プリンタを追加する］を選択し、［次へ］ボタンを押してください。

6 ［追加と削除］ボタンを押します。



ネットワーク上で使用可能なプリンタがプリンタ一覧に表示されます。



お願い

- インストールするプリンタが表示されない場合は、いったん［キャンセル］ボタンを押し、プリンタの電源やLANケーブルの接続状態を確認してから［追加と削除］ボタンを押し直してください。
- 上記の確認をしてもプリンタが表示されないときは、次の手順で操作し、ポートを手動で追加してインストールしてください。
  1.「インストールするプリンタの追加と削除」画面を［キャンセル］ボタンを押して閉じ、［戻る］ボタンを押して「プリンタのインストール方法」画面へ戻ります。

2.［ポートを手動で設定してインストール］を選択して、［次へ］ボタンを押します。
3.「接続方法の選択」画面で［その他の接続方法］を選択して［次へ］ボタンを押します。
すでに古いバージョンの W8200 用プリンタドライバがインストールされている場合は、「処理の選択」画面が表示されますのでインストール方法を選択して、［次へ］ボタンを押します。

インストール方法の種類

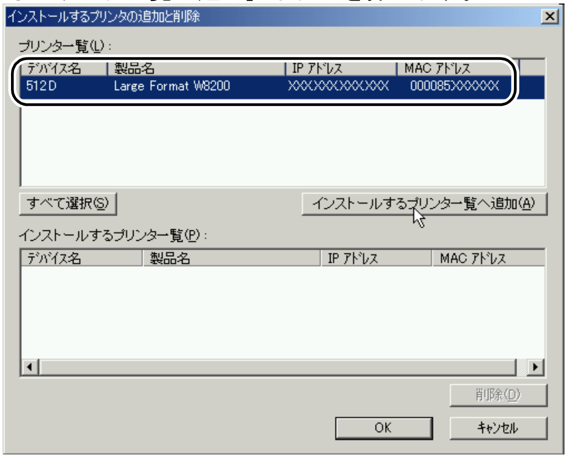
- 同じプリンタに新しいプリンタドライバをインストールするときは、［ドライバを更新する］を選択して［次へ］ボタンを押し、手順 10 へ進んでください。（→ P.3-14）
- 新しいプリンタを追加するときは、［プリンタを追加する］を選択して［次へ］ボタンを押してください。
- 新しいプリンタを追加し、従来のプリンタも新しいバージョンのプリンタドライバに更新するときは、［プリンタを追加し、ドライバを更新する］を選択して［次へ］ボタンを押してください。

4.「インストールするプリンタの選択」画面で、［追加と削除］ボタンを押します。
5.［プリンター覧］からインストールするプリンタを選択し、［インストールするプリンター覧へ追加］ボタンを押します。
染料機は［Canon Large Format W8200］、顔料機は［Canon Large Format W8200PG］と表示されます。プリンタドライバは染料機と顔料機で異なりますので、正しいプリンタドライバを選択しているか確認してください。
6.［インストールするプリンター覧］のプリンタ名を確認し、［OK］ボタンを押します。
7. リストに表示されたプリンタ名を確認して、［次へ］ボタンを押します。
8.「プリンタ情報の設定」画面で［ポートの設定］の［ポートの追加］を選択して［設定］ボタンを押します。
9.［追加するポート］で「Standard TCP/IP Port」（Windows XP/Windows 2000 の場合）を選択して［OK］ボタンを押し、画面の指示に従って操作します。（Windows Me/Windows 98/Winodws 95 の場合は「Canon LPR Port」、Windows NT 4.0 の場合は「LPR Port」を選択してください。）
10.［プリンタ名または IP アドレス］（Windows XP/Windows 2000 の場合）にプリンタへ割り当てる IP アドレスを入力し、画面の指示に従って操作します。（Windows Me/Windows 98/Winodws 95 の場合は「ホスト名または IP アドレス」に入力してください。Windows NT 4.0 の場合は「lpd を提供しているサーバーの名前またはアドレス」に IP アドレスを入力し、［サーバーのプリンタ名またはプリンタキュー名］に「lp」と入力してください。）

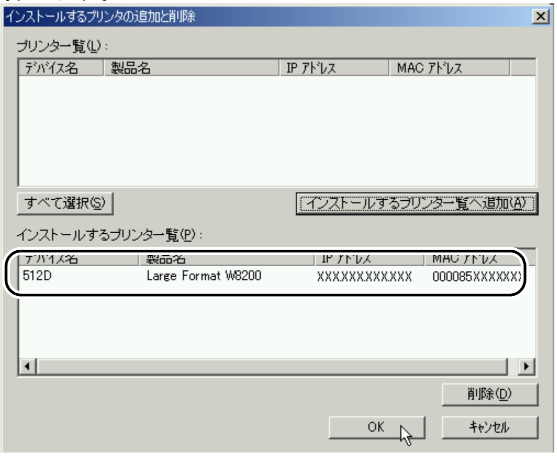
11.「プリンタ情報の設定」画面へ戻ったら、[設定されたポート] に「IP_XXX.XXX.XXX.XXX（入力した IP アドレス）」（Windows XP/Windows 2000 の場合）と表示されていることを確認し、[次へ] ボタンを押します。（Windows Me/Windows 98/Windows 95 の場合は「XXX.XXX.XXX.XXX@LP」、Windows NT 4.0 の場合は「XXX.XXX.XXX.XXX:LP」と表示されます。

12. [インストールするプリンター覧] の設定内容を確認し、手順 10 以降の操作でプリンタドライバをインストールします。（→ P.3-14）

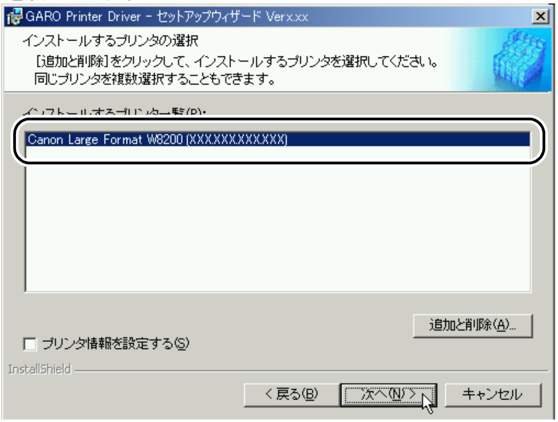
7 [プリンター覧] からインストールするプリンタを選択し、[インストールするプリンター覧へ追加] ボタンを押します。



8 [インストールするプリンター覧] のプリンタ名を確認し、[OK] ボタンを押します。

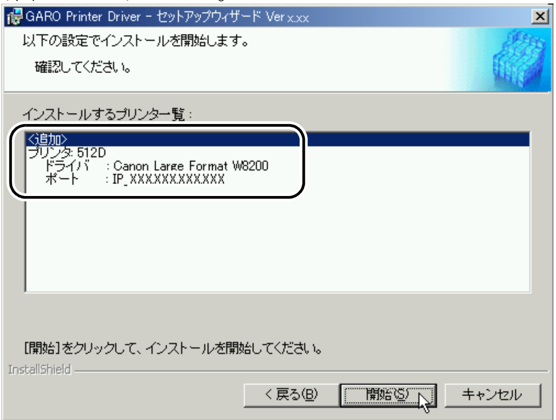


9 リストに表示されたプリンタ名及び IP アドレスを確認して、［次へ］ボタンを押します。

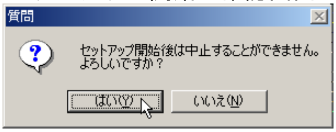


10 ［インストールするプリンタ一覧］の内容を確認し、［開始］ボタンを押します。

染料機は［Canon Large Format W8200］、顔料機は［Canon Large Format W8200PG］と表示されます。プリンタドライバは染料機と顔料機で異なりますので、正しいプリンタドライバを選択しているか確認してください。



11 セットアップ開始の確認画面が表示されたら、［はい］ボタンを押します。

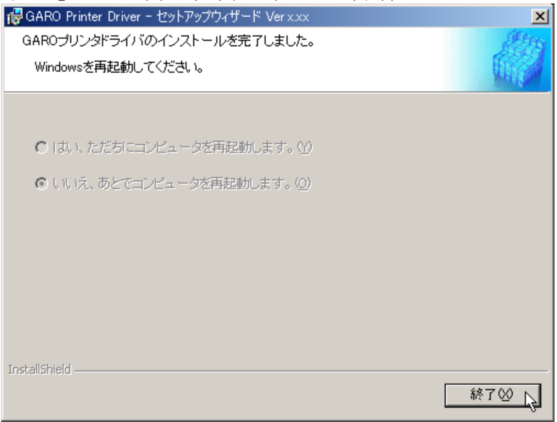


12 README 表示の確認画面が表示されたら、［はい］または［いいえ］ボタンを押します。

［はい］ボタンを押すと、README ファイルが表示されます。

13 手順 5 で［プリンタのインストール後、続けて GARO Status Monitor をインストールする］にチェックマークを付けた場合は、［終了］ボタンを押すと、引き続き GARO Status Monitor をインストールが始まります。

インストール手順については「GARO Status Monitor をインストールする」の手順 3 以降に従って操作してください。（→ P.3-37）



手順 5 で［プリンタのインストール後、続けて GARO Status Monitor をインストールする］にチェックマークを付けなかった場合は、ドライブから CD-ROM を取り出し、［はい、ただちにコンピュータを再起動します。］を選択して［終了］ボタンを押してください。

コンピュータが再起動したら、プリンタドライバのインストールは完了です。

Windows USB/IEEE1394 接続のインストール

プリンタを、Windows XP/Windows 2000/Windows Me/Windows 98 において USB 接続または IEEE1394 接続で使う場合に、必要なコンピュータのソフトウェアや設定を説明しています。

USB/IEEE1394 接続時のソフトウェアについて

USB 接続または IEEE1394 接続の場合は、次のソフトウェアを使います。

■GARO プリンタドライバ

Windows から印刷する場合に必要なソフトウェアです。プリンタをお使いになるコンピュータには必ずインストールしてください。基本的な印刷操作だけでなく、お気に入り設定や色調整、複数ページプリントなど、多彩な機能を利用することができます。
プリンタドライバは付属の User Software CD-ROM に収録されています。（→ P.3-17）

■GARO Status Monitor

コンピュータ画面上にプリンタのエラー内容を詳しく表示できる Windows 用ユーティリティソフトです。
付属の User Software CD-ROM に収録されています。インストールされることをお勧めします。（→ P.3-36）

Windows へプリンタドライバをインストールする

USB ポート接続の場合は、Windows XP/Windows 2000/Windows Me/Windows 98 に接続することができます。

IEEE1394 ポート接続の場合は、Windows XP/Windows 2000/Windows Me に接続することができます。

お願い

- Windows コンピュータに接続する場合は、IEEE1394–1995 または IEEE1394–2000（1394a）規格準拠の OHC I に対応した PCI カードを搭載したコンピュータをお使いください。その他のボードの場合、正しく作動しないことがあります。
- Windows XP/Windows 2000 をお使いの場合、起動した際に、必ず Administrator のメンバーとしてログオンしてください。
- ケーブルはまだ接続しないでください。接続すると、プリンタドライバを正しくインストールできないことがあります。
- プリンタの電源がオンになっていることを確認してください。

1 付属のUser Software CD-ROMをコンピュータのCD-ROM ドライブにセットします。

メモ

- CD-ROM のオートスタートアップ機能がオフになっている場合は、[マイコンピュータ] の [CD-ROM ドライブ] アイコンを選択し、[ファイル] メニューの [自動再生] を選択してください。

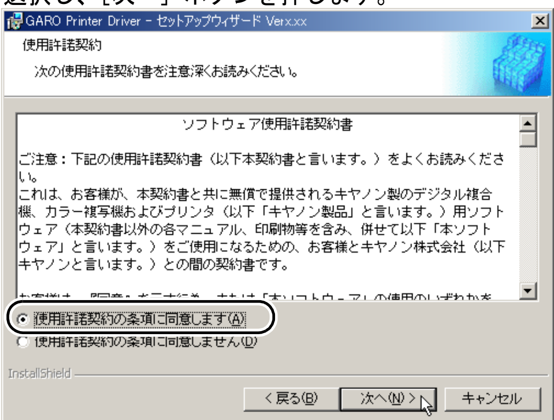
2 「Setup Menu」画面で [GARO プリンタドライバ インストール] を押します。

3 「GARO Printer Driver セットアップウィザードへようこそ」の内容を読んで、［次へ］ボタンを押します。

メモ

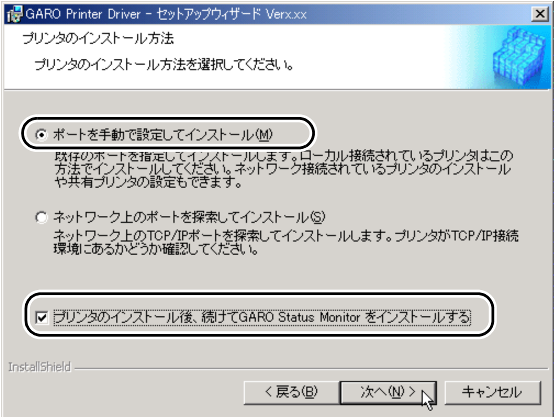
- 古いバージョンの USB/IEEE1394 クラスドライバがインストールされている場合は、「古いバージョンの USB/IEEE1394 ドライバが入っています。～」のメッセージが表示されます。その場合は、［OK］ボタンを押した後、Setup Menu に戻って、「旧 USB/IEEE1394 ドライバ アンインストール」を押してアンインストールを行ってください。（→ユーザーズガイド）コンピュータが再起動したら、再度、手順 1 からプリンタドライバのインストールを行ってください。（→ P.3-17）

4 「使用許諾契約書」の内容を読んで、［使用許諾契約の条項に同意します］を選択し、［次へ］ボタンを押します。

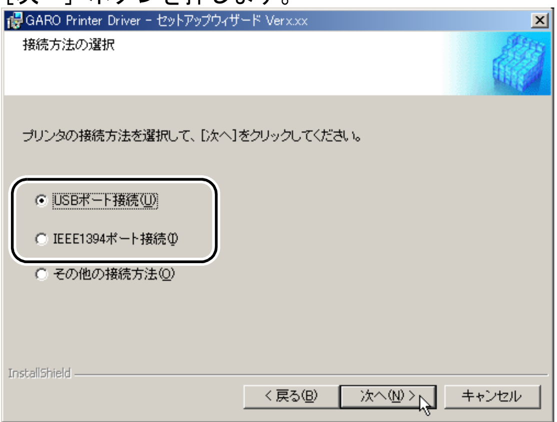


5 ［ポートを手動で設定してインストール］を選択して、［次へ］ボタンを押します。

［プリンタのインストール後、続けて GARO Status Monitor をインストールする］にチェックマークをつけると、続けて GARO Status Monitor をインストールできます。インストールすることをお勧めします。（→ P.3-36）



6 ［USB ポート接続］または［IEEE1394 ポート接続］のどちらかを選択して、［次へ］ボタンを押します。

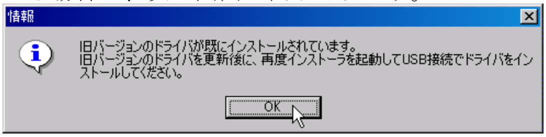


すでに USB 接続および IEEE1394 接続の両方でインストールされている場合は、この画面は表示されず、［処理の選択］画面（→ P.3-20）が表示されます。

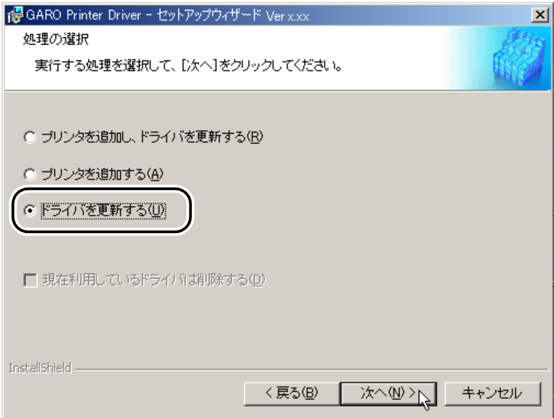
メモ

● Windows Me/Windows 98 では、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示されることがあります。
その場合は、［OK］ボタンを押した後インストーラの［終了］ボタンを押してインストーラを終了し、Setup Menu の「終了」を押して終了します。［スタート］メニューの［Windows の終了］で Windows を再起動した後、再度手順 1 からプリンタドライバのインストールを行ってください。
（→ P.3-17）

● すでに古いバージョンのW8200用プリンタドライバがインストールされている場合は、次の画面が表示されます。



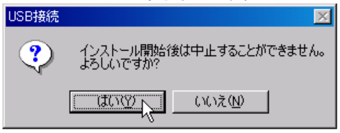
［OK］ボタンを押すと、次の画面が表示されます。（Windows Me/Windows 98 の場合は、［プリンタを追加する］は表示されません。



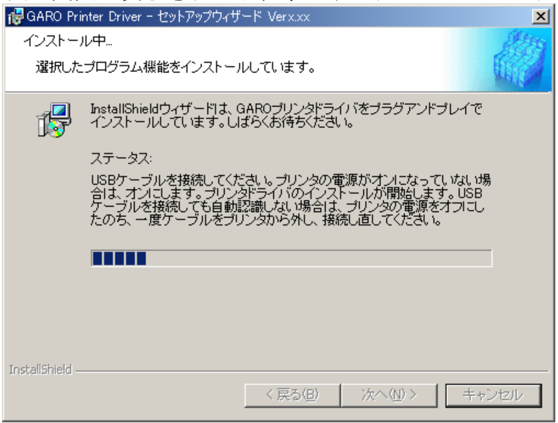
その場合は、必ず［ドライバを更新する］を選択して［次へ］ボタンを押し、画面のメッセージに従って新しいプリンタドライバをインストールしてからコンピュータを再起動してください。

- USB/IEEE1394 接続で使っていたプリンタの場合は、コンピュータ再起動後、新しいプリンタドライバで使えるようになります。
- 新しいプリンタを追加する場合や USB/IEEE1394 接続に変更した場合は、コンピュータ再起動後、手順 1 に戻ってプリンタドライバのインストールをやり直してください。（→ P.3-17）

7 セットアップ開始の確認画面が表示されたら、［はい］ボタンを押します。



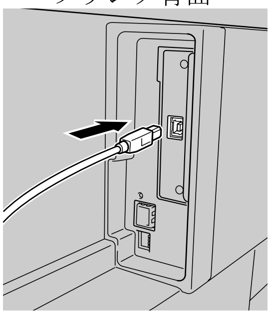
8 次の画面が表示されたら、本プリンタとコンピュータをケーブルで接続します。



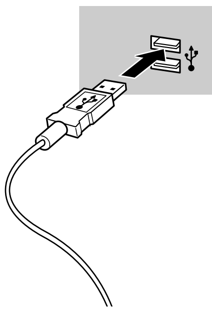
■USB 接続の場合

本プリンタ背面の USB ポートに USB ケーブルの B タイプ（四角）側を接続し、コンピュータの USB ポートに A タイプ（平たい）側を接続します。

プリンタ背面



コンピュータ

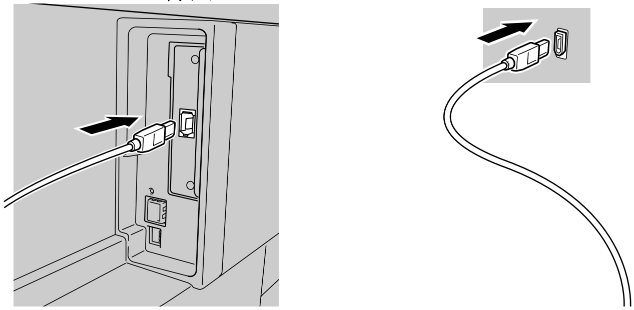


お願い

● USB ケーブルは、USB2.0 準拠のものを使用してください。

■IEEE1394 接続の場合

本プリンタ背面の IEE1394 ポートとコンピュータの IEEE1394 ポートを IEEE1394 ケーブルで接続します。

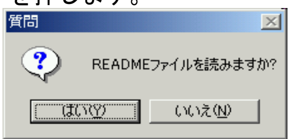


コネクタの向きに注意して、奥までしっかりと差し込んでください。

お願い

- IEEE1394 ケーブルは、IEEE1394 に準拠した 6 ピンコネクタのものを使用してください。
- インタフェースケーブル類は正しく接続してください。コネクタの向きを間違えて接続すると、故障の原因になります。

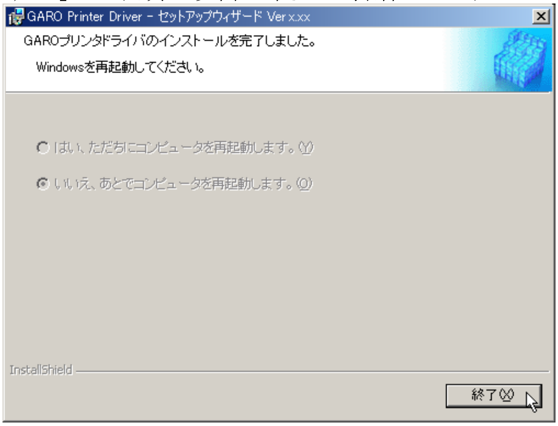
9 README 表示の確認画面が表示されたら、［はい］または［いいえ］ボタンを押します。



［はい］ボタンを押すと、README ファイルが表示されます。

10 **手順 5 で［プリンタのインストール後、続けて GARO Status Monitor をインストールする］にチェックマークをつけた場合は、［終了］ボタンを押すと、引き続き GARO Status Monitor をインストールが始まります。**

インストール手順については「GARO Status Monitor をインストールする」の手順 3 以降に従って操作してください。（→ P.3-37）



手順 5 で［プリンタのインストール後、続けて GARO Status Monitor をインストールする］にチェックマークをつけなかった場合は、ドライブから CD-ROM を取り出し、［はい、ただちにコンピュータを再起動します。］を選択して［終了］ボタンを押してください。

コンピュータが再起動したら、プリンタドライバのインストールは完了です。

Macintosh 接続のインストール

Macintosh で使うために必要なコンピュータのソフトウェアや設定を説明しています。インストール作業は、本プリンタを使用するすべての Macintosh で行ってください。

Macintosh 接続時のソフトウェアについて

Macintosh で使うために、次のソフトウェアが用意されています。

■GARO プリンタドライバ

Macintosh から印刷する場合に必要なソフトウェアです。プリンタをお使いになるコンピュータには必ずインストールしてください。基本的な印刷操作だけでなく、お気に入り設定や色調整、複数ページプリントなど、多彩な機能を利用することができます。
プリンタドライバは、Mac OS 8.6/9.x 用と Mac OS X 用が付属の User Software CD-ROM に収録されています。

■GARO Printmonitor

Macintosh でプリンタのエラー内容を詳しく表示できるユーティリティソフトです。プリンタドライバをインストールすると、一緒にインストールされます。

■リモート UI

プリンタのネットワーク情報の設定、プリンタの状態表示、印刷ジョブの停止や削除、印刷履歴の表示が行えるソフトウエアです。プリンタ本体の ROM に内蔵されており、コンピュータからプリンタの IP アドレスを Web ブラウザで指定し、Web ブラウザからネットワークを経由して設定操作します。（→ネットワークガイド）
リモート UI をお使いの場合は、プリンタに IP アドレスを設定しておく必要があります。

お願い

- Mac OS 8.6/9.x でリモート UI を利用する場合は、［コントロールパネル］の［TCP/IP］を開いて［経由先］が［内蔵 Ethernet］になっていることを確認してください。

インタフェースケーブルを接続する

プリンタドライバのインストールを始める前に、Macintosh とプリンタをインタフェースケーブルで接続します。お使いの Macintosh に合わせて、USB 接続、IEEE1394 接続、ネットワーク接続のいずれかで接続してください。

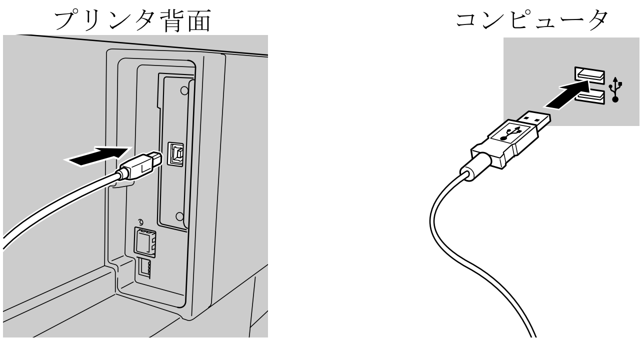
IEEE1394 ポート接続の場合は、IEEE1394（FireWire）ポートを装備した Macintosh で Mac OS 9.04 以降に接続することができます。

■USB 接続の場合

1 Macintosh の電源がオンのときは、Macintosh の電源をオフにします。

2 プリンタの電源がオンのときは、［電源］キーを 1 秒以上押して、オンラインランプが消えたら指を離します。

3 本プリンタ背面の USB ポートに USB ケーブルの B タイプ（四角）側を接続し、Macintosh の USB ポートに A タイプ（平たい）側を接続します。



■IEEE1394 接続の場合

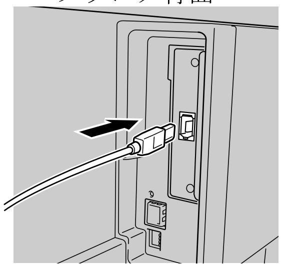
1 Macintosh の電源がオンのときは、Macintosh の電源をオフにします。

2 プリンタの電源がオンのときは、［電源］キーを 1 秒以上押して、オンラインランプが消えたら指を離します。

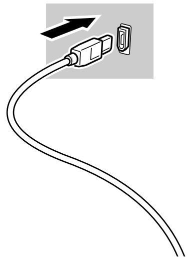
3 本プリンタ背面の IEE1394 ポートと Macintosh の IEEE1394 ポートを IEEE1394 ケーブルで接続します。

コネクタの向きに注意して、奥までしっかりと差し込んでください。

プリンタ背面



コンピュータ

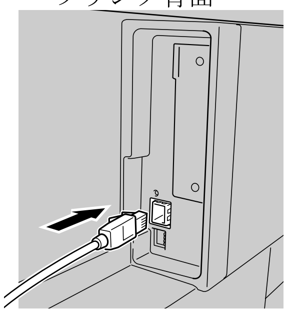


■ネットワーク接続の場合

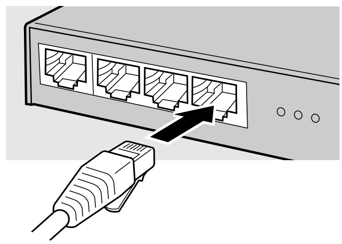
1 本プリンタ背面の LAN ポートと HUB のポートに LAN ケーブルを接続します。

カチッと音がするまで押し込んでください。

プリンタ背面



HUB



2 Macintosh の LAN ポートと HUB のポートに LAN ケーブルを接続します。

カチッと音がするまで押し込んでください。

お願い

- 本プリンタをネットワーク接続でお使いの場合は、プリンタの電源をオンにした後、LINK ランプが点灯していることを確認する必要があります。
詳しくは「LAN ケーブルを接続する」のお願いをご覧ください。(→ P.3-6)

Mac OS 8.6/9.x へプリンタドライバをインストールする

Mac OS 8.6/9.x で使う場合は、プリンタドライバをインストール後に、セレクタを開いてプリンタを選択します。

お願い

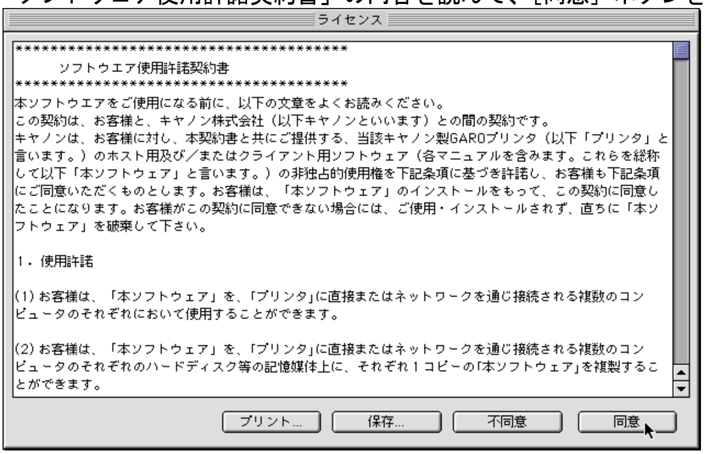
- USB 接続または IEEE1394 接続でお使いになる場合は、プリンタの電源がオフの状態でプリンタドライバのインストールを行ってください。

■プリンタドライバのインストール

1 付属の User Software CD-ROM を Macintosh の CD-ROM ドライブにセットします。

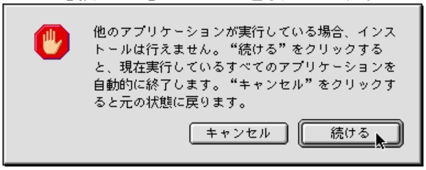
2 ソフトウェア CD-ROM のアイコンを開き、［OS 89 ］フォルダ内の［GARO Installer for 8/9 ］アイコンを開きます。

3 「ソフトウェア使用許諾契約書」の内容を読んで、［同意］ボタンを押します。



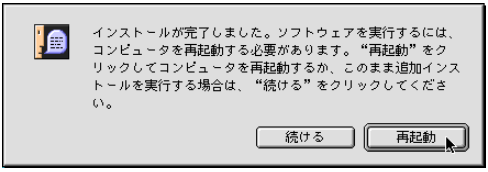
4 ［インストール］ボタンを押します。

5 メッセージ画面が表示されたら、他のアプリケーションソフトをすべて終了して［続ける］ボタンを押します。



インストールが始まります。

6 インストールが終わったら、［再起動］ボタンを押します。



Macintosh が再起動します。

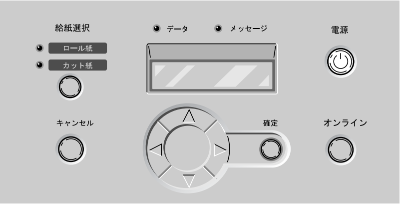
これで、プリンタドライバのインストールは完了です。

■プリンタの選択

お願い

- ネットワーク接続の場合は、［セレクタ］を開いて［AppleTalk］が［使用］になっていることと、［コントロールパネル］の［AppleTalk］を開いて［経由先］が［内蔵 Ethernet］になっていることを確認してください。(→ネットワークガイド)

1 プリンタの［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。

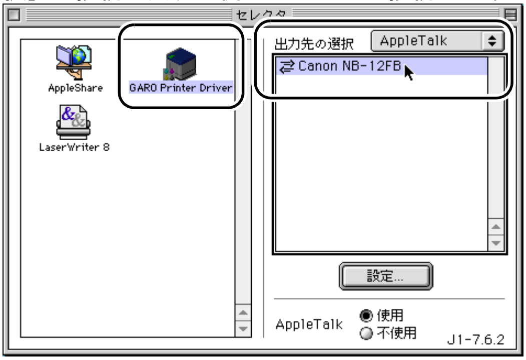


しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

ネットワーク接続の場合は、プリンタの電源がオンになっていることを確認してください。

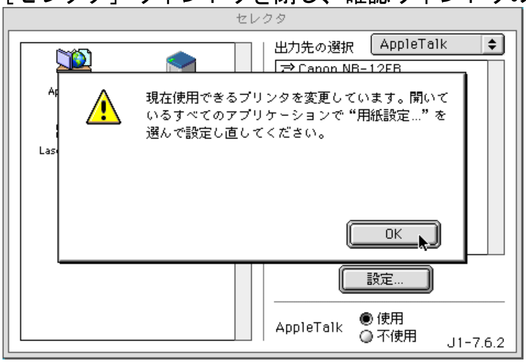
2 Macintosh の再起動が終わったら、アップルメニューの［セレクタ］を選択します。

3 左側のリストから［GARO Printer Driver ］アイコンを選択し、［出力先の選択］で接続方法、右側のリストから接続した本プリンタを選択します。



プリンタリストに表示されない場合は、プリンタの電源やケーブルの状態を確認してください。

4 ［セレクタ］ウィンドウを閉じ、確認ウィンドウの［OK ］ボタンを押します。



これで、プリンタの選択は完了です。

メモ

- セレクタで他のプリンタを選んだ後、もう一度本プリンタに切り替えるには手順 2 〜手順 4 の操作を行ってください。

Mac OS X へプリンタドライバをインストールする

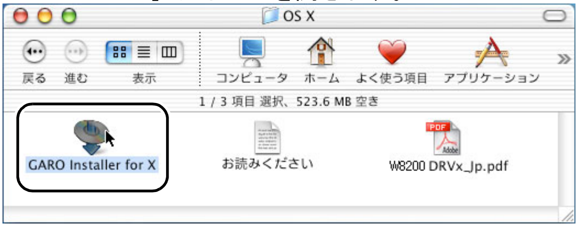
Mac OS X で使う場合は、プリンタドライバをインストール後に、プリントセンターを開いてプリンタを追加します。

ここでは、Mac OS X v 10.2 を例に説明しています。 v 10.1 では、アイコン名や画像が多少異なります。

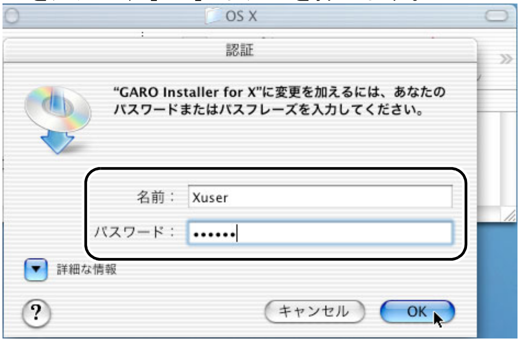
■プリンタドライバのインストール

1 付属の User Software CD-ROM を Macintosh の CD-ROM ドライブにセットします。

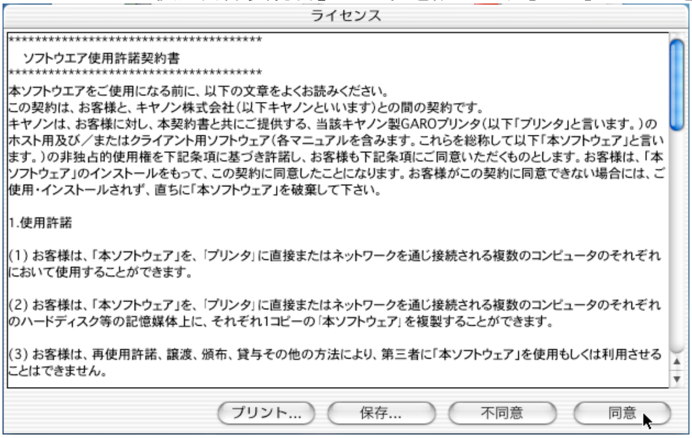
2 ソフトウェア CD-ROM のアイコンを開き、［OS X ］フォルダ内の［GARO Installer for X ］アイコンを開きます。



3 パスワード入力画面が表示されたら、管理者権限のあるユーザ名とパスワードを入力し、［OK］ボタンを押します。

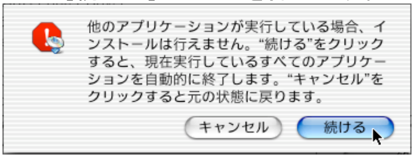


4 「ソフトウェア使用許諾契約書」の内容を読んで、［同意］ボタンを押します。



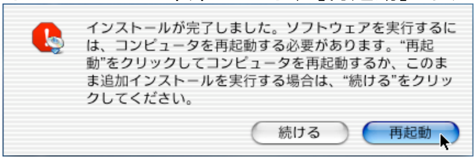
5 ［インストール］ボタンを押します。

6 メッセージ画面が表示されたら、他のアプリケーションソフトをすべて終了して［続ける］ボタンを押します。



インストールが始まります。

7 インストールが終わったら、［再起動］ボタンを押します。



Macintosh が再起動します。

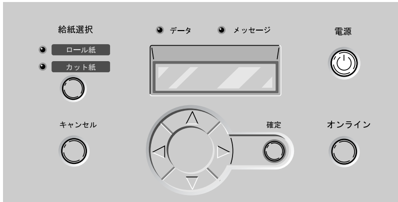
これで、プリンタドライバのインストールは完了です。

■プリンタの選択

お願い

- ネットワーク接続の場合は、［システム環境設定］を開いて［ネットワーク］の［表示］で［内蔵 Ethernet］を選択し、［AppleTalk］シートで［AppleTalk 使用］がチェックされていることを確認してください。
（→ネットワークガイド）

1 プリンタの［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

ネットワーク接続の場合は、プリンタの電源がオンになっていることを確認してください。

2 Macintosh の再起動が終わったら、Finder を選択して［移動］メニューの［アプリケーション］を選択します。

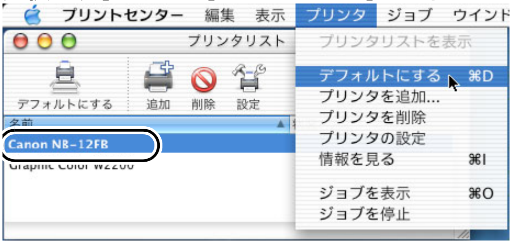
3 ［ユーティリティ］フォルダを開き、［プリントセンター］を開きます。

4 ［プリンタリスト］に本プリンタ名がない場合は、［追加］アイコンを押します。

5 接続先のメニューから本プリンタの接続先を選択し、リストに表示された本プリンタ名を選択して［追加］ボタンを押します。

プリンタリストに表示されない場合は、プリンタの電源やケーブルの状態を確認してください。

6 デフォルトプリンタに設定する場合は、［プリンタリスト］の本プリンタを選択し、［プリンタ］メニューの［デフォルトにする］を選択します。



これで、プリンタの選択は完了です。

Windows ユーティリティのインストール

GARO Status Monitor をインストールする

GARO Status Monitor（ステータスモニタ）は、コンピュータ画面上にプリンタのエラー内容を詳しく表示できる Windows 用のユーティリティソフトです。

GARO Status Monitor は、次の手順でインストールします。

お願い

- Windows XP/Windows 2000/ Windows NT 4.0 をお使いの場合、起動した際に、必ず Administrator のメンバーとしてログオンしてください。

1 付属の User Software CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

「Setup Menu」ウィンドウが表示されます。

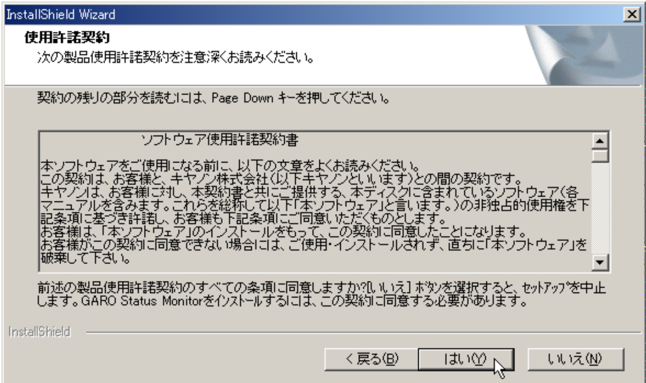
メモ

- CD-ROM のオートスタートアップ機能がオフになっている場合は、[マイコンピュータ] の [CD-ROM ドライブ] アイコンを選択し、[ファイル] メニューの [自動再生] を選択してください。

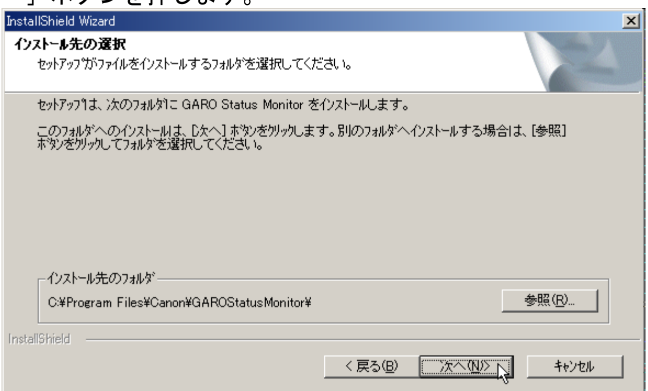
2 [GARO Status Monitor インストール] を押します。

3 「GARO Status Monitor InstallShield ウィザードへようこそ」画面が表示されたら、［次へ］ボタンを押します。

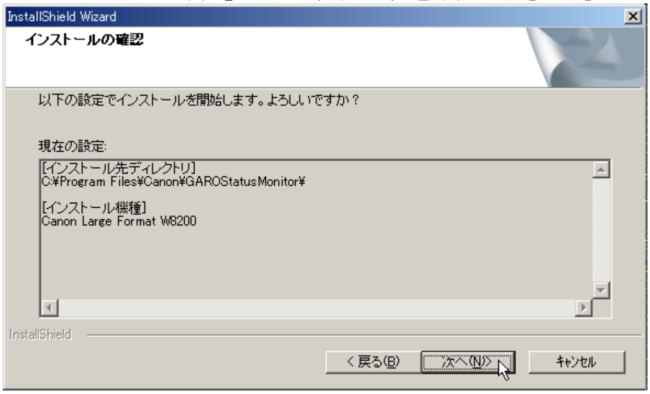
4 「使用許諾契約書」の内容を読んで、同意したら［はい］ボタンを押します。



5 「インストール先の選択」画面で、インストール先フォルダ名を確認し、［次へ］ボタンを押します。

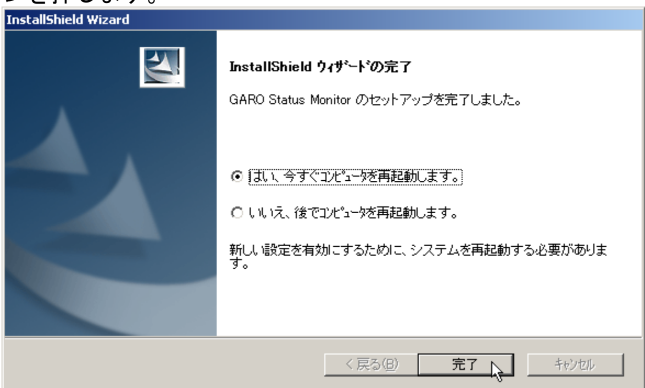


6 「インストールの確認」画面で設定内容を確認し、[次へ] ボタンを押します。



インストールが始まります。

7 「InstallShield ウィザードの完了」画面が表示されたら、[はい、今すぐコンピュータを再起動します。] が選択されていることを確認して、[完了] ボタンを押します。



コンピュータが再起動したら、インストール完了です。

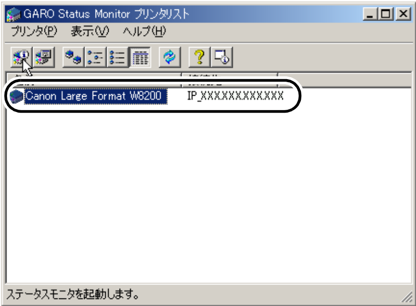
画面に［README ファイルをすぐに読みます］が表示されている場合は、［完了］ボタンを押してインストーラを閉じ、［終了］ボタンを押して Setup Menu を閉じると、インストール完了です。

GARO Status Monitor でプリンタの情報を表示する

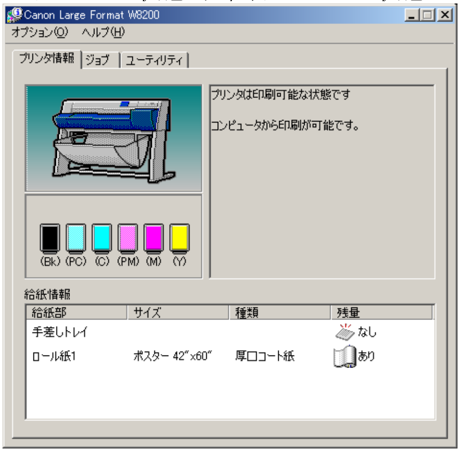
GARO Status Monitor は、印刷やエラー発生時に自動的に表示されます。プリンタの状態をすぐに確認したいときは、GARO Status Monitor を次の手順で起動します。

1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［GARO Status Monitor プリンタリスト］を選択します。

2 プリンタ名を選択し、［情報］アイコンを押します。

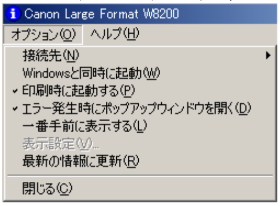


プリンタの状態や印刷ジョブの状態が表示されます。



メモ

- ［オプション］メニューで GARO Status Monitor を表示する条件を設定することができます。メニュー項目を選択して、必要な項目にチェックマークを付けてください。初期状態では、［印刷時に起動する］と［エラー発生時にポップアップウィンドウを開く］が選択されています。



- GARO Status Monitor の詳細については、GARO Status Monitor のヘルプをご覧ください。

4 付録

プリンタを使う上で参考になる情報や索引をまとめています。

その他の本プリンタ用ソフトウェアについて

本プリンタでは、次のソフトウェアが利用できます。ソフトウェアは付属 User Software CD-ROM に収録されているか、キヤノンのホームページから入手できます。

■NetSpot Console

ネットワークのコンピュータから Web ブラウザでプリンタの状態を表示したり、プリンタやネットワークの設定を行えるようにする Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0/Windows Me/Windows 98 用サーバソフトです。NetSpot Console はキヤノンのホームページ（http://canon.jp/）から無料でダウンロードできます。必要に応じてサーバコンピュータにインストールしてください。

■Device Status Extension

IIS がインストールされている Windows XP/Windows 2000 でプリンタを共有しているときは、お手持ちの Web ブラウザから共有プリンタの情報を表示することや印刷ジョブを管理することができます。Windows XP/Windows 2000 に Device Status Extension をインストールすることで、Device Status Extension に対応しているプリンタに対して、プリンタの情報を表示する画面がキヤノンが提供する画面に切り替わります。さらに、NetSpot Console をお使いの場合は、Device Status Extension の画面から NetSpot Console を起動して、プリンタの設定なども行うことができます。本ソフトウェアは、付属の User Software CD-ROM に収録されています。インストール方法、使用方法は［DSE ］フォルダの Readme ファイルを参照してください。

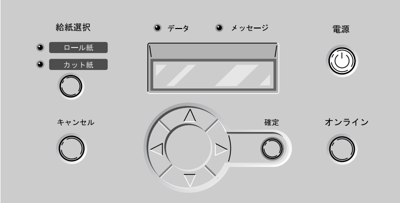
プリンタを輸送するときは

本プリンタを輸送するときは、内部機構保護のため、次の手順で輸送の準備を行ってください。

お願い

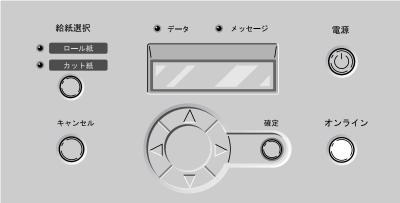
- プリンタを輸送するときは、本体を傾けないでください。廃インクがこぼれて周辺汚損の恐れがあります。
- プリンタ本体を輸送するときに本体を立てたり傾ける必要がある場合は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

1 ［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



しばらくすると、ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 ［オンライン］キーを２回押して、「メイン　メニュー」を表示します。



3 ［<］、［>］キーで「システム　セッテイ」を選択し、［V］キーを押します。

メイン　メニュー
　　システム　セッテイ　　▼

4 ［<］、［>］キーで「ホンタイ　ユソウ」を選択し、［V］キーを押します。

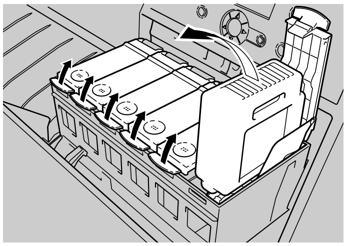
システム　セッテイ ホンタイ　ユソウ　▼

5 ［<］、［>］キーで「スル」を選択し、［確定］キーを押します。

ホンタイユソウ スル

ディスプレイに「タンクヲ　ハズシテクダサイ」と表示され、右カバーのロックが自動的に開きます。十分に開かない場合は、手で開いてください。

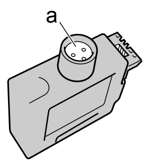
6 インクタンクカバーを開き、すべてのインクタンクを取り外します。



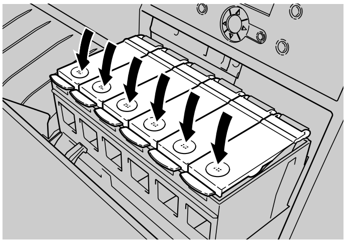
取り出したインクタンクは、ビニール袋に入れて口を閉じてください。

お願い

- 取り外したインクタンクは、インク供給部（a）を上にして保管してください。インクが流出して周辺を汚損することがあります。



7 すべてのインクタンクカバーをロックし、右カバーを閉じます。

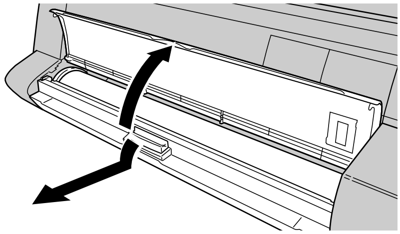


「キュウイン　チュウ」と表示され、チューブ内のインクが吸い出されます。処理には、染料機の場合は約 3 分半、顔料機の場合は約 4 分かかります。

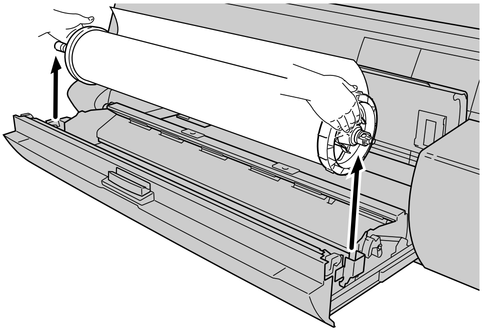
処理が終わると、ディスプレイに「デンゲンヲ　キッテクダサイ」と表示されます。

8 ［電源］キーを 1 秒以上押して電源を切り、電源コードやアース線、インタフェースケーブルを取り外します。

9 トレイを開き、ロール紙トレイを引き出します。

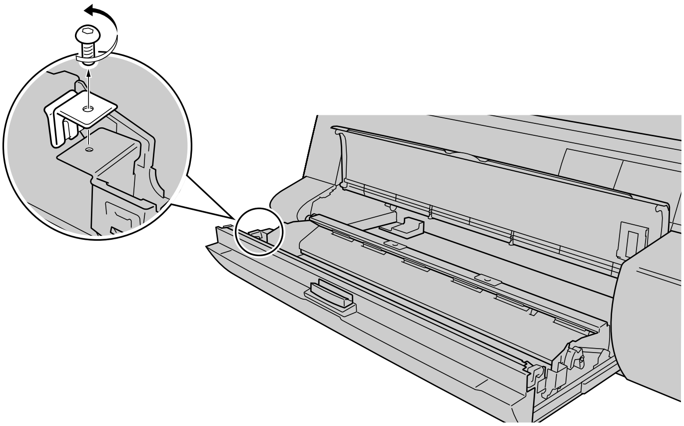


10 ロールホルダを取り外します。

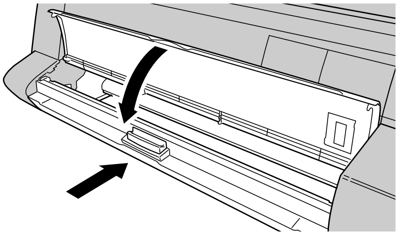


11 ロールホルダからロール紙を外し、ロールホルダとホルダーストッパを梱包します。

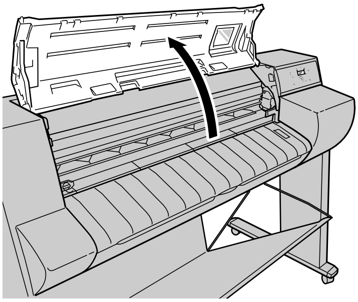
12 六角ビスを取り外して、ベルトストッパを取り外します。



13 ロール紙トレイを閉じてから、トレイを閉じます。



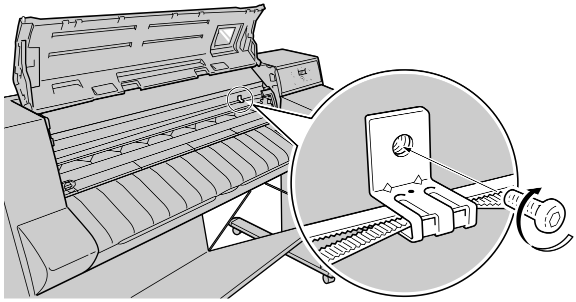
14 上カバーを開きます。



お願い

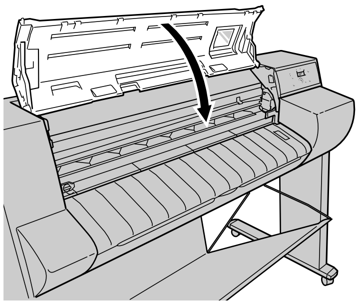
- 指定の場所以外は、絶対に触れないでください。プリンタ故障の原因になります。

15 手順 12 で取り外したベルトストッパでベルトを挟み、六角ビスでベルトストッパを固定します。



16 用紙解除レバーをテープで固定します。

17 上カバーを閉じます。



18 開梱時と逆の手順でプリンタの各カバーをテープで固定します。
（→ P.1-14）

19 排紙スタッカまたは巻き取り装置を取り付けと逆の手順で取り外します。
（→ P.1-12）、（→巻き取り装置セットアップガイド）

20 プリンタ本体を取り付けと逆の手順で取り外します。
（→ P.1-9）

21 スタンドを組み立てと逆の手順で分解します。
（→ P.1-6）

22 **ロールホルダやプリンタ本体に梱包材を取り付け、梱包箱に収納します。**

これで、輸送の準備は完了です。

お願い

- 輸送後再びセットアップするときは、第 1 章 「プリンタのセットアップ」に従って設置作業を行ってください。
- 「ホンタイ　ユソウ」メニューを実行してプリンタの電源がオフになる前に電源コードを抜いて電源をオフにしたときは、そのまま輸送するとプリンタ故障の原因となります。電源コードおよびインクタンクを取り付け、手順 1 からやり直してください。（→「6　インクタンクを取り付ける」P.1-25）

索引

英数字

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

や行

ら行